

FFG 調査月報

MONTHLY REPORT



一步先を行く発想で、
地域に真のゆたかさを。

4

2025
VOL.171

Top Interview

株式会社 篠崎 代表 篠崎 倫明 氏

新産住拓 株式会社 代表取締役社長 小山 英文 氏

株式会社 鷹取製作所 代表取締役社長 藤山 幸二郎 氏



今月の表紙

十八親和銀行

波佐見支店・波佐見中央支店

今月の表紙になった支店をご紹介します！



秋月 礼 (あきづき・あや)

2024年入行 (波佐見支店・波佐見中央支店2年目)
店頭担当

- 趣味: ドラマ・映画鑑賞
- 休日の過ごし方: 友人や家族とランチ・ショッピング



橋爪 拓 (はしづめ・たく)

2024年入行 (波佐見支店・波佐見中央支店2年目)
FC (ローン)

- 趣味: サッカー観戦・ラジオを聴くこと
- 休日の過ごし方: ドライブ

私たちが
お答えします！

Q

波佐見支店・波佐見中央支店の特徴は？

秋月

2023年6月に建て替えられた、新しい店舗です。ZEB認証 (建築物のエネルギー効率に優れていることを示す認証制度) を受けた当初の店舗で、環境への配慮が多くみられます。店内ATMコーナーではモニターにて店舗の太陽光パネルでの発電量やエネルギー使用量を表示しています。

橋爪

店内は波佐見焼ゆかりの装飾で彩られており、ハイカウンターの下部には焼き物を作る際に土を流し込んで成型に使う「石膏型」の断面が並べられています。床の一部にも陶板を埋め込み、ATMコーナーの壁面には陶磁器の破片がちりばめられています。「やきものの町」で営業する当店ならではの装飾です。



波佐見焼ゆかりの装飾を用いる



発電状況がわかるモニター



陶板が埋め込まれた床



ATM壁面は陶磁器の破片で装飾

Q

波佐見はどんなところ？

橋爪

なんといっても「やきものの町」です。毎年GWに開催される「波佐見陶器まつり」は大盛況で、県内外からも多くの観光客の方が訪れる一大イベントです。また、町内には多くの焼き物のお店があるほか、人気のカフェや温泉施設などもあり、週末はにぎやかな町です。

Q

波佐見のおすすめスポットは？

秋月

カフェ・レストラン、雑貨屋などが立ち並ぶ西の原エリアや、波佐見やきもの公園がおすすめです。

橋爪

2024年秋にオープンしたブッフレストラン「御堂舎」です。築100年の古民家をリノベーションした店内は、柱や梁はそのままに大きなガラス窓が全面につけられており開放的で素敵な空間です。店内で使われる食器類はもちろん波佐見焼で、季節の食材を利用した豊富な種類の料理をさらに華やかにしてくれます。



「御堂舎」外観



「御堂舎」料理 (橋爪撮影)

Q

今日のお昼ご飯は？

秋月

週に一度、波佐見町内の企業限定 (事前予約制) で宅配してくれる「マルヒ口」のお弁当。彩り豊かで栄養バランスにも気を配られています。

橋爪

「お食事処ゆたか」の太麺の皿うどん。通常のパリパリ麺とは異なり、ちゃんぽん麺のような太麺です。豚骨風味で具沢山の餡が麺に絡み、箸が止まりません。



「ゆたか」の皿うどん



「マルヒ口」のお弁当





最前列中央が一ノ瀬 前・支店長、
2列目左端が小田副支店長

Q 支店での地域貢献活動を 教えてください。

秋月 昨年9月に鬼木のかかし祭りに参加しました。棚田100選にも選ばれた名所「鬼木の棚田」にかかしが立ち並びます。当店は新紙幣の発行から着想を受け、福沢諭吉と渋沢栄一の2体を作成しました。支店全員でアイデアを出しながら作った結果、2m近くの大きさになり、棚田に並ぶたくさんのかかしの中でも存在感を発揮していました。

橋爪 1月に地元の波佐見高校で全校生徒に向けて防犯意識向上のための勉強会を行いました。警察とも連携し、闇バイトの危険性や口座売買の弊害など寸劇を交えながら伝えました。寸劇には有志の生徒さんも参加し、盛り上げてくれました。



みんなで作ったかかしと記念撮影



防犯意識向上のための勉強会

読者にメッセージを お願いします。

秋月 波佐見町の皆さまのお金に関する不安や心配を取り除けるように、お客さまに寄り添った提案ができるよう頑張ります。

橋爪 お客さまの生活がより良いものになるようにお手伝いさせていたきたいと思っています。何かございましたらお気軽にご相談ください。



十八親和銀行 波佐見支店・波佐見中央支店

住所：長崎県東彼杵郡波佐見町
宿郷字宿632-3

山の上の花園

懐かしい
情景を
探して

Looking for a nostalgic scene



▲植物園内



▲上.植物園カフェからの眺め
下.園近くの桜咲く散歩道



●福岡市動植物園

住所：
福岡市中央区
南公園1-1



福岡都心にほど近い南公園（※）には照葉樹林が残り、公園の北部にはいくつかの散歩コースが設けられている。中央から南部にかけては市の動植物園になっており、今年動物園は開園から72年、植物園は45年を迎える。

子どもたちの声で賑やかな動物園と花々が咲き誇る植物園は園内が繋がっていき来できるようになっている。両親と訪れた幼い頃、初めて見る動物に感激したが植物園は退屈だった。久々に足を運んでみると園はすっかり様変わりしていたが、動物たちの匂いに当時の記憶が蘇る。植物園では色彩豊かな花々や珍しい木々に目を奪われ、絵を描く人や熱心に写真を撮る人の姿に気持ちが和んでいく。

今では訪園する外国人観光客や、展望テラスからのマンシヨンの林立する眺めに時の流れを感じずにはいられない。

※南公園：常緑樹や落葉樹が自生する86.6haの都市型公園、かつてこのあたりは^{おおやすみやま}大休山と呼ばれていた

（文・阿井川 圭）

FFG調査月報

CONTENTS

4

2025 VOL.171



今月の表紙

十八親和銀行

波佐見支店・波佐見中央支店

- 2 懐かしい情景を探して
山の上の花園

Top Interview

- 4  福岡銀行

株式会社 篠崎 代表 篠崎 倫明 氏

- 10  熊本銀行

新産住拓 株式会社 代表取締役社長 小山 英文 氏

- 16  十八親和銀行

株式会社 鷹取製作所 代表取締役社長 藤山 幸二郎 氏

- 22 地域とつながるFFG連携プロジェクト

福岡県内初のウイスキー蒸溜所を朝倉の目玉に！
観光造成事業

- 24 海外駐在員事務所が伝えるグローバルの今
上海

- 28 さすてなすとーリー **NEW!**

NPO法人エデュケーションエーキューブ
ー子ども達が自分らしく幸せに生きていける社会にー

- 34 九州企業のサステナビリティ

西海陶器 株式会社 代表取締役社長 児玉 賢太郎 氏
有限会社 ザブ・テック 代表取締役 赤司 亮太 氏

- 38 FFG Victory Road

FFG剣道部

- 44 地銀9行連携レポート 八十二銀行

観光DX推進による
地域経済活性化プロジェクトの取り組み

- 48 お城巡り

甲信越編

- 49 長崎だより

いろんなコトを、長崎から

- 56 編集部のおススメ! **NEW!**

ALSO MOONSTAR

(株式会社 ムーンスター直営店舗)

読者アンケートのお願い

今後のより良い誌面作りの
参考とさせていただくため、
アンケートのご協力を
お願い致します。



<https://prod.qlr.jp/tlmtwdxg>

バックナンバーの
お知らせ

「FFG調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。





福岡銀行

親子2代にわたる想い。
老舗酒蔵が挑戦する
ジャパニーズウイスキー造り。

代表
篠崎 倫明 氏

取引店／福岡銀行 甘木支店

■会社概要

創業:江戸時代後期／設立:1922年／所在地:
福岡県朝倉市／資本金:4,170万円／従業員:
70名／事業内容:酒類製造業(焼酎、清酒、あま
ざけ、リキュール、ワイン、ウイスキー、スピリッツ)

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





樽熟成貯蔵庫(左から篠崎社長、五島頭取)

7代目から語り継がれた 麴ウイスキー造りに挑戦した 一人の日本人

篠崎の創業は江戸時代後期にさかのぼります。その後1922年に「合資会社篠崎商店」を設立、1992年に「株式会社 篠崎」と改組しました。

200年以上にもおよぶ酒造りの伝統を守り続けた一方で、7代目である父・篠崎博之^{ひろゆき}が、幼い頃から私にずっと語ってきた一人の日本人がいました。それは、100年以上前にアメリカで「麴^{こうじ}」を用いてウイスキー造りに挑んだ高峰讓吉博士^{たかみねじょうきち}のこと。高峰博士は第一三共株式会社の前身の一つ三共株式会社で初代社長を務められた方です。

通常ウイスキーは「麦芽（モルト）」を用いて製造しますが、高峰博士は「麴」の素晴らしさに注目し、研究を進めました。しかしこの挑戦は道半ばで絶たれ、高峰博士は製薬の分野で活躍されました。

父は、博士の「既存の手法や固定観念に囚われず、科学的な根拠を背景に独創的な挑戦を

行おうとした精神」に感銘を受けたことを、私に伝え続けていました。

そして父は、新たな挑戦として40年ほど前から麦焼酎造りを始めています。これは、高峰博士の麴を用いたウイスキーを実現したいという夢への第一歩でした。そうした挑戦の中で、麦焼酎「麦一献」や「博多献上」、樽熟成麦焼酎「千年の眠り」やリキュール「朝倉」など様々な商品が世に送り出されました。

さらに、父は麴の持つ可能性を広げようと「あまざけ」製造にも挑戦しました。製品化にあたっては様々な困難を伴いましたが、そうして生み出された「国菊あまざけ」は、今では蔵を代表する商品にまで成長しています。

弊社の「他社が行わない（えない）独創的な挑戦をする」という社風はこの頃から醸成されていきました。

そして2021年、ついに高峰博士の偉業を現代に蘇らせた「TAKAMINE KOJI FERMENTED WHISKY」が完成します。高峰博士の物語はアメリカの中のもの、ゆえにこの商品はアメリカ限定での販売になっています。嬉しいことに今年になってニューヨーク





篠崎社長

タイムズでも取り上げられ、ヒストリーや品質に敏感なアメリカ人の間で大変好評をいただいています。親子2代にわたる夢が、ようやく実現したのです。

ウイスキー造りの想いが集結した

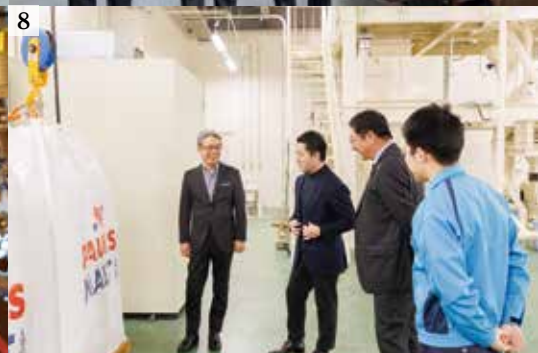
「SHINDO LAB」が誕生

あまぎけ、麦焼酎、麴ウイスキーを経て、ついに本格的なジャパニーズウイスキーへの挑戦が始まります。それが2021年、福岡県朝倉市比良松の新道しんどうと呼ばれる地区に完成した「SHINDO LAB（新道蒸溜所）」です。約5,500坪の広大な敷地にはウイスキーの蒸溜所やワイナリー、約6,000樽が入る樽

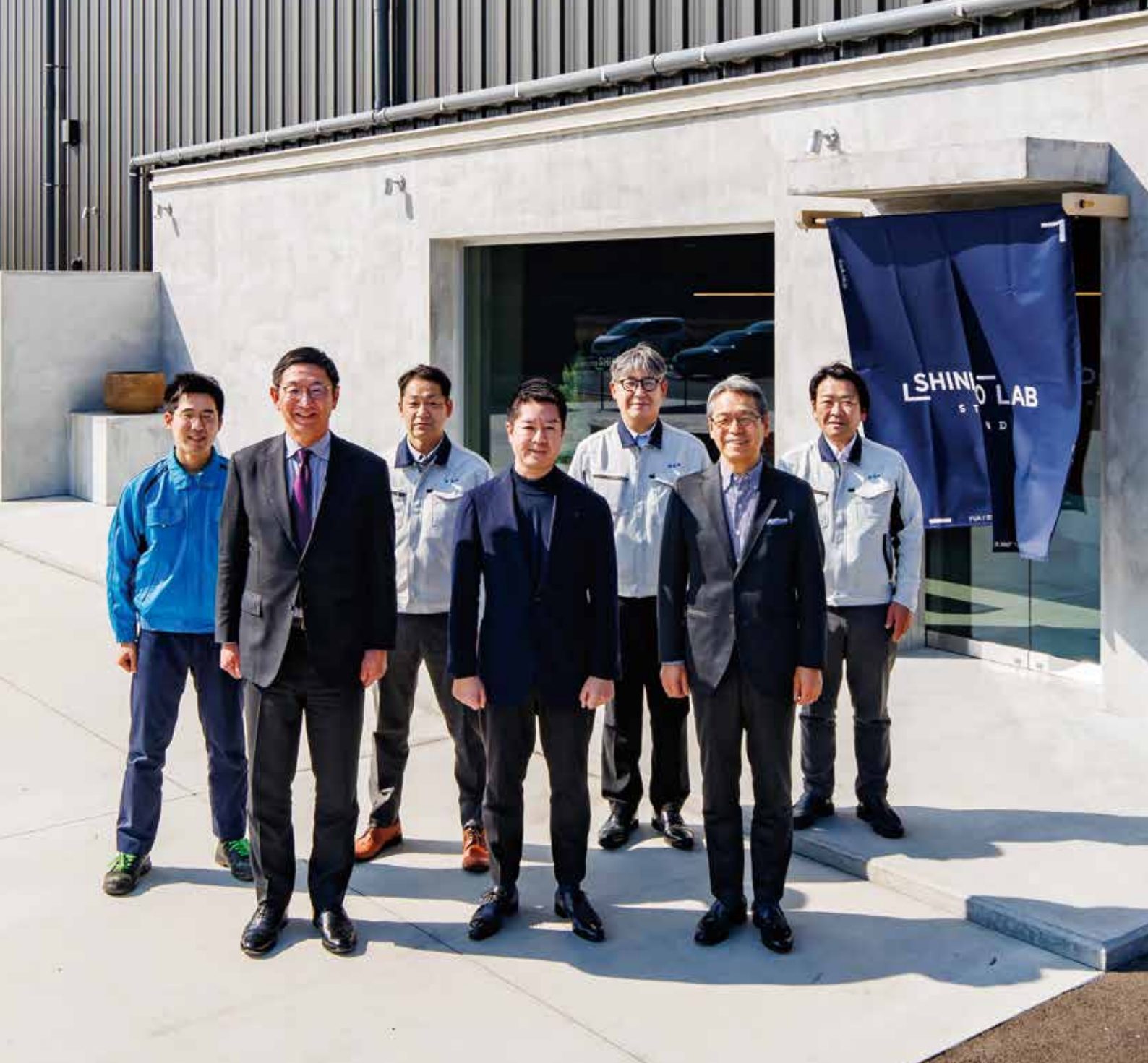
熟成庫などが並んでいます。「新道」はこの地の名称ですが、（麴を使わない製品という点で）私たち自身にとって「新しい道（挑戦）」、そして特殊なウイスキー製造方法を採用し、ウイスキー業界自体にも新風を吹かせるという意味も、この名前に込めています。

コンセプトに掲げたのは「THE QUEST FOR THE ORIGINAL（独創性の追求）」。ウイスキー造り、さらにはワイン造りと200年以上の歴史ある酒蔵の新たな挑戦をこの地から発信していきたいと考えています。

とはいえ、ただのジャパニーズウイスキーを作るのでは私たちらしくありません。私たちだけの独創的なウイスキー造りに挑戦すべく専門的に教えてくださる方を探していました。そのような折、東京のあるバーでウイスキー造りの話をしていたところ、「それならこのセミナーに参加してみたら」とお誘いを受けたのです。地域の公民館で開かれるセミナーでありながら、登壇されるのは大手ウイスキーメーカーの名だたる技術者の方たち。「こんなすごい人たちがなぜ公民館で？」と疑問を持ちつつ



1.対談風景／2.WWA2025で受賞したウイスキーを試飲／3.樽熟成貯蔵庫を見学／4.2024年7月13日にオープンしたコンセプトショップ「SHINDO LAB STAND」／5.「朝倉」を試飲しながら談笑／6.当社のコンセプト「Q40」のグッズも販売している／7.「Q40」パーカーを着て記念撮影／8.蒸溜所を見学／9.樽熟成麦焼酎をベースにした「リキュール 朝倉」／10.SHINDO LAB STANDで購入可能なウイスキー「SHINDO LAB ハンドフィルウイスキー」／11.企業メッセージ



前列左から、平松 前・支店長(福岡銀行)、篠崎社長、五島頭取

興味本位で参加。そこでウイスキー造りに協力いただける方との出会いがあったのです。

それが、私が師と仰ぐ元ニッカウイスキー株式会社技術開発センター所長である細井健二氏です。細井先生は、その知識を惜しみなく教示してくださいました。

私たちが目指しているのは特徴的な重く甘い香りや芳醇な味わいを有するジャパニーズウイスキー。それらを実現すべく、2種類の酵母を使用してニューメイク(熟成前の原酒)自体を作り込んだり、熟成に使用する樽もバーボン樽・シェリー樽・ミズナラ樽・クリ樽の他、自社製のラムを貯蔵したラム樽や梅酒を貯蔵した梅酒樽など様々な樽を使用し、多様性ある原酒作りを行っています。

そして2022年、初の製品『新道 NEW MAKE WHISKY』が誕生しました。これは熟成前のいわば「ウイスキーの赤ちゃん」。独特の重く甘い香り、そして草原を思わせるような爽やかな香りなど重層的な香りをもつ点特徴で、限定販売ながら非常に多くの反響をいただきました。5年後、10年後、このウイスキーがどのように熟成していくのか楽しみです。

世界的なコンテストでGOLD受賞 目指すは「王道にして、新道」

2024年2月には、イギリスのウイスキー専門誌『ウイスキー マガジン』の発元であるパラグラフ・パブリッシング社が主催するウイスキーの世界的なコンテスト「ワールド・ウイスキー・アワード(WWA)2024」において、この『NEWMAKE』がニューメイク&ヤングスピリッツ ニューメイク部門でGOLDを受賞することができました。この受賞は私たちの挑戦がスコッチウイスキーの本場であるイギリスで認められた証であり、大きな自信になりました。

さらに今年2月、「WWA2025」において、出品したニューボーン(熟成3年未満)5点全てで受賞、特に内1点はGOLDかつカテゴリーウィナー(日本一)を獲得しました。

熟成から3年が経ち、今年6月からウイスキーの販売を開始します。WWAで認められたウイスキーをはじめ、様々な工夫とこだわりで熟成したウイスキーを一人でも多くの方に味わっていただきたいです。

2024年7月にはコンセプトショップ

「SHINDO LAB STAND」もオープンしました。ここでは店限定のワイン・日本酒などの酒類やコラボレーショングッズの販売をはじめ、ウイスキーを直接樽から瓶詰めできるハンドフィル体験、蒸溜所ツアーの起点にもなる体験型ショップです。

ワイン造りについては、2021年に「SHINDO WINES」として始動。自社栽培を含め、主にフルーツの栽培で有名な福岡県うきは市のぶどうを使っており、ニューランドやドイツで土壌や醸造について学んだ社員が中心となって、こちらも挑戦を続けていきます。

世界的に日本酒や焼酎がブームになっているものの、それは限られた銘柄です。実際に国内の酒類製造業は、減少傾向が続いています。新しいことに挑戦しなければ、生き残ることは難しいと感じています。

私たちは独創性を信条としながらも、奇をてらうのではなく科学的に裏打ちされた緻密な酒造りを目指します。「王道にして、新道」を信条に、福岡県朝倉の地から新たな商品や体験価値を発信してまいります。

■ インタビューを終えて

福岡銀行 取締役頭取 五島 久

当社は、福岡県朝倉市で200年以上の歴史を誇る酒造会社です。常に新しい挑戦を続けてきた当社ですが、2021年「王道にして、新道」を信条に、独創的かつ本格的なジャパニーズウイスキーづくりへの道を歩み始めました。

そのクオリティは、早くもスコッチウイスキーの本場であるイギリスのコンテストで次々と賞を受賞し、世界から高い評価を得ています。近い将来、「新道」が日本を代表するウイスキーブランドになるでしょう。私自身、テイスティングで感じた清冽さと芳醇さから、その日が近いことを感じました。





 熊本銀行

次の100周年を元気に迎えるために
さらなる人財育成と
「お客さまのために」に徹す。

新産住拓株式会社
しんさんじゅうたく

代表取締役社長
小山 英文氏
おやま ひでふみ

取引店／熊本銀行本店営業部

■会社概要

創業:1964年／所在地:熊本市南区／資本金:
1億円／従業員:142名(嘱託職員、パート含む)／
事業内容:注文住宅、リフォーム、リノベーション、
クリニック建築、商業施設建築、不動産仲介／
関連会社:新産不動産株式会社(賃貸物件管理、
不動産仲介)、新産匠株式会社(屋根、左官工事)、
多良木プレカット協同組合(木材の仕入れ・加工)

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





本社受付前(左から小山社長、坂本頭取)

創業者の想いを貫き 熊本地震は復旧を優先

私には貫いてきた創業理念があります。それは「会社はお客さまのためにある」という言葉です。創業者である父・小山幸治は熊本県警に奉職した後、叔母の営む洋装店で商売を手伝い、この時にお客さまを大切にする基本を身につけました。1964年に住宅用地開発の会社を創業、1973年に現在の新産住拓に続く住宅部門を設立しています。この「住拓」の名称には、「ベストの住まいを常に探求し、開拓し続けたい」という父の想いが込められています。

この創業理念とともに、会社理念に「住まいづくりを通して地域社会に貢献する」を掲げています。その根底にあるのは、「ふるさと熊本のために」という思い。この理念を最も強く感じたのが2016年の熊本地震の時でした。

熊本地震の際、当社が手がけた住宅は地震の揺れによる倒壊が1軒もありませんでした。私たちは早くから耐震性を強化した構造を採用していました。そのきっかけとなったのが、1995年の阪神淡路大震災の住宅倒壊による被害の大きさを目の当たりにしたことです。これを教訓に、独自の耐震設計基準を設定。当時としては

かなり厳しい施工基準を守っていたいただいた施工パートナーには感謝の言葉しかありません。

私は地震後すぐに「従業員、パートナーの命、安全を守る」「事業計画は一旦白紙にする」とし、最も大事なことは「お客さまの被害復旧をすべてに優先する」と宣言しました。受注売上よりも、これまでもお世話になったお客さまの被害復旧を優先したいと熊本銀行へ相談へ伺った折に、当時の本店営業部長より背中を押していただき被害復旧を優先しました。結果、創業以来初めての赤字決算となりましたが、これは「名誉の赤字」と今は語り継いでいます。

住宅は人の命を守るもの その時に後悔しないために

父・幸治は2000年に出版された書籍に次のような言葉を残しています。「熊本で大規模な地震が起きるかどうかはわかりません。しかし、そのときになって後悔しても遅いわけで、現時点で打てる手はすべて打っておくことが、お客さまに対する私たちの責務だと思います」。この想いを理解していたからこそ、創業理念に従った、熊本地震の際の判断に迷いはありませんでした。



5



3 1



6



4 2





小山社長

地震はある意味「人災」でもあると考えています。しっかりした設計、メンテナンスをしていれば震度7に耐えることができます。住宅は人の命を守るものであり、そういう意味では私たち建築業者の責任は重いと感じています。

そしてもう一つ、私は従業員の命や安全も大事にしたいと考えています。地震などの災害の際には、被災者が被災者を助けるような状況が起きがちです。しかし、それではいずれ従業員のメンタル面に不調が起きる可能性があるのです。

地震直後何が必要かを考え、従業員やパートナーに見舞金を支給し、ゴールデンウィークや定休日も2班に分けて休暇を取らせました。従業員のメンタル面の健康を守ることも私の使命であると改めて自覚しました。

目指すのは 「働きたい会社No.1」 社員一人一人の声に耳を傾ける

創業者である父は、いわばトップダウンで判断するタイプの経営者でした。病床であっても自分が書類にサインをしないと気が済まない性格で、従業員にも非常に厳しい人でした。その厳しさもあってか、当時は離職者が多いことが課題になっていました。そこで私が経営の全てを任されるようになった際、今後、どのような組織でありたいか改めて考えました。

まず、管理職18名で1泊2日かけて組織づくりについての合宿研修を実施しました。その中で出てきた答えが「働きたい会社No.1」になること。自分たちが幸せでなければ地域貢献はできない、従業員とお客さま、両方とも大切にする姿勢を大事にしています。

まずは、従業員一人一人の声を聞くために、毎月30分以上の1on1面談を実施。管理職にはコーチングを身につけるよう研修などの参加を支援しました。離職する前に、従業員は何かしらのサインを出しています。それを見逃すことがないようサポートしていった結果、定着率が非常に高くなりました。



11 9



7



10



8

1.対談風景／2.ショールームにて建築素材を見学／3.お客さま打ち合わせスペースで談笑／4.キッズスペース／5.新産グループ 構造館／6.構造館にて天然乾燥の大黒柱を手に記念撮影／7.2019年グッドデザイン賞受賞作品「阿蘇の家」／8.クリニック施工例（まえはらクリニック）／9.熊本市動植物園でのスマートゴミ箱贈式／10.未来の木を守るための植林活動／11.企業メッセージ



前列左3人目から小山副社長、小山社長、坂本頭取、^{ひんもつ} 劔持本店営業部長（熊本銀行）

また女性社員の比率も47%までにアップしています。子育て支援は当然のこと、土日を訪れるお客さまのために用意したキッズルームを土日は預かってもらうところが少ない従業員にも開放したり、ジョブローテーションで働きやすくしました。これらの施策が認められ、2020年度「KUMAMOTOよかボスAWARD 2020」の認定を受け、今では産休育休直後の復帰率100%はもちろん、男性も育児休暇を100%取得しています。

「てまひま」を惜しまず アフターサービス日本一を目指す

新産住拓では「てまひま」をスローガンとして掲げています。これはお客さまのための「てまひま」を惜しまないという想いを込めています。例をいくつか挙げると、約6,000軒にもおよぶホームオーナーさま宅へ年2回全社員による訪問、年に一度のお客さまを招待しての「ふれあい祭」、専用サイトの開設といった「アフターサービス日本一」を目指した活動を行っています。

さらには、地域貢献活動としてモノづくり体験や学校関係へのSDGsの出前講座、ソーラーパネルで発電・蓄電しゴミが溜まると自動

圧縮するスマートゴミ箱の寄贈なども実施しています。

1995年に現在の多良木プレカット協同組合を設立し、「木材流通産直システム」を構築したことをはじめとして、当社は持続可能な社会を意識した経営に取り組んできました。これは、SDGsが提唱されるかなり前からのこととなります。木材の天然乾燥による地産地消はもちろんのこと、注文戸建住宅のZEH率は今や90%を達成しています。また、大工職をはじめとする全ての部門に女性が所属しており、女性の職域拡大や誰もが活躍できる環境づくりにも積極的に取り組んでおります。これらの取り組みが評価され、「くまもとSDGsアワード2023」において、くまもとSDGs牽引部門で大賞を受賞しました。

**100周年を見据え、
良き人財を残し**

「熊本になくてはならない会社」へ

私たちが手がける住宅は、何年経っても木の香りがします。それは天然乾燥した木材だからこそ実現できるのです。最近では天然乾燥の木材の良さをもっと活用すべく、クリニックや

事務所、飲食店、保育園といった施設建築の実績も伸びてきています。

また、2010年からグッドデザイン賞にも挑戦しています。これまでに22作品が受賞。プレゼンを担当するのは若手社員で、時代を捉えた考える力や提案力向上の機会になっています。若い力がこれからの新産住拓を支えてくれると信じています。

おかげさまで、2024年11月に創業60周年を迎えることができました。今後の目標としては100周年を元気に迎えるために、さらなる「人財育成」に力を入れたいと思っています。創業者はお別れの会の際に、「良い会社をつくったね」と言われていました。2代目である私は人生が終わるときに「良い人財を残したね」と言われることを目標としています。

創業理念を守り続け、アフターメンテナンス、リフォーム、住み替え、相続まで住まいと暮らしのトータルサポートを実現し、「熊本になくてはならない会社」になるために今後も努めてまいります。

FFG公式チャンネルの
「九州社長メン」でもご紹介しています



■ インタビューを終えて

熊本銀行 取締役頭取 坂本 俊宏



県内有数のハウスメーカーであるだけでなく、地元木材を天然乾燥した地産地消や社会貢献などのSDGsへの取り組み、子育て支援や定着率アップのための取り組みなどの働きやすさにおいても熊本の企業をリードする会社です。

60周年の節目を迎えられ、さらなる100年に向けての人財育成にも積極的です。「熊本になくてはならない会社」であり続けよう、私たちもしっかりとサポートさせていただきます。



トップに聞く!

十八親和銀行

「二業に徹す」の理念を胸に
真摯で誠実なものづくりに打ち込み
社会とお客さまに貢献し、
社員の幸福を実現する。

株式会社 鷹取製作所

たかとりせいさくしよ

代表取締役社長
藤山 幸二郎氏

ふじやまこうじろう

取引店／十八親和銀行 久留米支店

■会社概要

創業:1944年／設立:1951年／所在地:福岡県
うきは市／資本金:1,000万円(グループ4,000
万円)／従業員:120名／事業内容:官公庁船舶
用製品、バルブ、ストレーナ、自動化機器等／
事業所:本社、東京営業所、株式会社TCAST、
ホークメカトロニクス株式会社

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





当社グループ㈱TCAST第2工場内(左から藤山社長、山川頭取)

鑄造・加工・組立・検査を担う 鷹取グループの「一貫生産体制」

鷹取製作所の創業は1944年1月で、2025年に81周年を迎えました。「鷹取製作所」という名前は、耳納連山みみのうれんさんの最高峰である鷹取山から名付けたものです。創業者である祖父・藤山康一とうやま こういちは、「この鷹取山の山頂から見える範囲に住む人々と共に歩んでいきたい」と、戦後の混乱の中で故郷の人たちが働ける場所を確保しようと会社を立ち上げました。

創業当時は戦時中であり、三菱重工業長崎造船所より疎開工場としての生産要請を受けて、電動油圧操舵装置の製造などを手掛けていました。戦後になると民間の仕事を請負っていましたが、徐々に船舶用の甲板艤装品や鉄鉄および青銅品の各種バルブ（弁）、ストレーナ（こし器）の受注が増えていきました。

その後1951年に法人化（現在の株式会社鷹取製作所）し、「真摯で誠実なもののづくり」を社是として、南極観測船「しらせ」をはじめとする「官公庁船舶用バルブ・ストレーナ事業」を中心に発展してきました。設計・鑄造・加工・組立からアフターサービスまでの「グループ一貫生産体制」は、顧客満足度100%の製品を生み出す強みになっています。

現在は、加工組立・検査を受け持つ「ホークメカトロニクス」、鑄造・加工・材料研究開発を受け持つ「TCAST」と「鷹取製作所」でグループを構成し、より柔軟かつ効率的な開発・生産体制を構築しています。

産学連携で研究・開発に注力

「一業に徹す」これは、鷹取製作所を業界のトップブランドに導いた父・藤山昭一しやういち（名誉会長が年初に、自身の手帳に書き写し、常に傍らにおかれてきた言葉です。2019年4月に当社の経営理念を文書化した際、最初に定めた言葉でもあり、私たち全員に深く浸透している思いであると捉えています。私はこの思いを常に念頭におき、当社に集う仲間たちが互いに助け合いながら、社会発展の一助となり続けられる企業体づくりを追求したいと考えています。もちろん、これは商品やサービス、社内体制を含め、事業の在り方を変化させないということではありません。社会環境は日々変化し、かつそのスピードは増していくばかりです。ものづくり企業として「一業に徹す」を深掘りし、自らの強みを磨き上げていくのです。

2010年代に入ったころ、当社主力製品がプロダクトライフサイクルの安定期を迎え、製品とその市場の成長が期待し辛くなってきたことを背景に、当社の売上は頭打ち、減少トレンドへ向き始めていました。この状況を打破するべく、大学や研究機関、企業との共同研究に精力的に取り組みました。少し専門的になりますが、最近では理化学研究所の石川哲也先生いしかわ ちや、ものづくり大学の岡根利光先生おかね りみつらとの共同で、Springer（※）の高エネルギーのX線CT計測装置によって銅合金の内部欠陥の高精度計測に成功しました。銅合金は密度が高くX線が内部まで透過しないため、これまで誰も無しえなかったことです。人体のX線CT画像の様な内部の状態を銅合金鑄物の



5



3



1



6



4



2



藤山社長

オープンイノベーションによる 超高速研究開発の実現に向けて 外部パートナー企業 「オートマイズ・ラボ」を設立

2015年、先輩経営者の勧めで山口大学大学院技術経営研究科(MOT: Management of Technology)に進学しました。そこで学んだ「成長マトリックス」に当社グループを当てはめたところ、「①市場浸透戦略」および「③新製品開発戦略」は鷹取製作所とホークメカトロニクスが担い、「②新市場開発戦略」はTCASTが担うことができていましたが、当社グループ内の力だけでは「④多角化戦略」を十分にカバーできない...という結論に至りました。

3次元データとして得ることができ、今後の銅合金铸件の品質向上に寄与できる技術です。
※Spring8...播磨科学公園都市(兵庫県)にある世界最高性能の大型放射光施設。ナノテクノロジー、バイオテクノロジーや産業利用まで幅広い研究が行われています。

そこで、オープンイノベーションの実現を可能とする新たな企業として「株式会社オートマイズ・ラボ」を有志とともに設立しました。鷹取製作所とはアライアンスを組む外部パートナー企業という関係となり、オートマイズ・ラボでは主に新しい自動化機器事業を展開しています。その開発製品の一つに、複数の自治体から注目をいただき実証実験を進めているのが、後付け自動化水門「水門ボット(特許出願中)」です。

この製品は、手動で開閉する既存の水門に水門ボットを後付けすることで自動化、遠隔操作を可能にする装置です。既存の設備を生かすため、水門を自動化する場合の新設費コストを大幅に削減することができるとともに、地域防災対策の強化と省人化、DX化にも貢献できます。

研究開発における他社連携



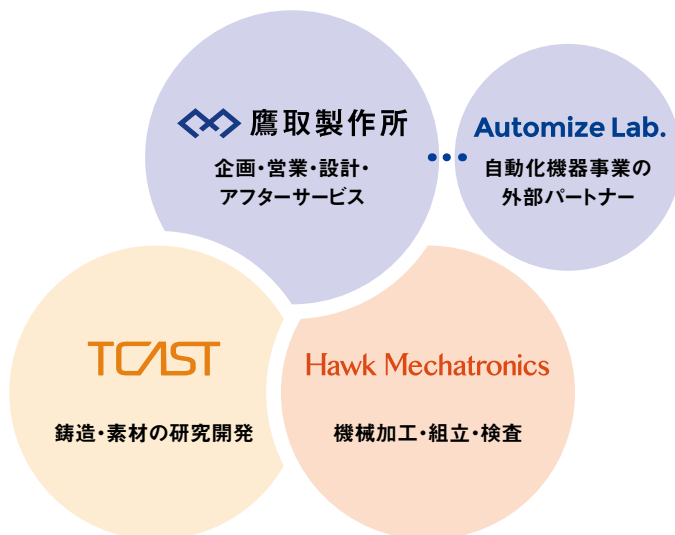
製品
成長マトリックス



1.対談風景／2.3.主力製品である青銅製バルブの説明を受ける／4.製品重量は約60kgに及ぶ／5.6.鋳造工程「出湯」を見学。凄まじい高温で素人は近寄ることは出来ない／7.(株)TCAST第2工場前に記念撮影／8.高性能を誇る5軸制御マシニングセンタ／9.外部パートナーである(株)オートマイズ・ラボ研究開発製品「オートマイザー(後付け電動駆動装置)」を前に／10.隣接する新工場建設予定地。写真奥は社名の由来となった鷹取山(耳納連山)／11.企業メッセージ



最前列左4人目から藤山社長、山川頭取、赤瀬支店長(十八親和銀行、現・佐賀中央支店長)



当社グループ概要図

福岡大学工学部との共同研究で 水素関連分野に進出

手動ハンドルの開閉は作業者の体力的負担も大きく、集中豪雨などの際に現地確認や開閉作業が危険といった問題が起っていました。2024年7月の豪雨の際、うきは市の巨瀬川はすでに「水門ボット」が設置されており、水門の開閉を安全且つスムーズに実施することができたというお声をいただいています。

さらに、SDGsの観点から水素関連分野への取り組みも始めています。近い将来に訪れる

であろう水素エネルギー関連の市場拡大を見据え、水素に対応する製品開発の必要性を感じていました。現在、使用が認められているバルブの素材は特殊なステンレスであり、大型のバルブを削り出しで製造すれば非常に高価なものになってしまいます。その折、福岡県商工部自動車・水素産業振興課からのお声掛けで、水素関連分野の研究を進められている福岡大学工学部の山辺純一郎先生と共同研究を行うご縁をいただきました。

2022年度製品開発事業として「耐水素脆化特性と強度特性を両立する革新的銅合金铸件の開発」に取り組み、この研究成果について特許を出願しました。「水素機器としてのアルミニウム銅合金の使用、及び水素機器用耐水素部材及びその使用方法」として2024年8月に特許を取得し、これらの研究は海外の科学雑誌でも紹介されました。

今後は水素関連製品の開発はもちろん、水素向け機器製造企業と連携して耐水素脆化特性と強度特性を両立する革新的銅合金材料による製品開発を進めて行きます。

**「100億宣言」に向け、ホールディングス化により組織体制を強化
外部パートナーとの連携で
サプライチェーンの冗長性を高め
飛躍的成長の実現を目指す**

2025年の春、社内組織体制を強化するとともに外部パートナー企業との連携を深めサプ

ライチェーンの冗長性を高めるため、鷹取グループをホールディングス化すること致しました。また、経済産業省「中小企業成長加速化補助金」の採択を目指して「100億宣言」(売上高100億円を超える企業になることに向けたビジョンや取組を自ら宣言し、ポータルサイト上に公開)を行います。

中小企業成長加速化補助金やその他補助金・助成金の活用を視野に、TCASTの第1工場、第2工場の隣接地に新工場建設計画を進めて参ります。この場所は水害の危険性が少なくBCP(事業継続計画)の観点で優れており、ここに铸造・機械加工・組立・検査の機能を有することで、工場全体の生産能力と効率の向上を図り、鷹取製作所の飛躍的成長を目指して参ります。

うきは市は、かつて城下町久留米と天領日田を結ぶ豊後街道の宿場町として賑わい、今も白壁造りの家が残る重要な伝統的建造物群保存地区にも選ばれています。インバウンドをはじめとする観光客も多いことから、本社に賑わいの一助となるような施設をつくることのできたらと考えています。

当社には、うきは市の自然あふれる環境を好み、都会から転職してきた若い社員もいます。企業としての成長はもちろんですが、社員を含めた市民や観光で訪れる多くの方々にとって、うきは市が住みたい・また来たいと思える魅力ある街であり続けるために、私たちもお手伝いのできたらと思っています。

■ インタビューを終えて

十八親和銀行 取締役頭取 山川 信彦

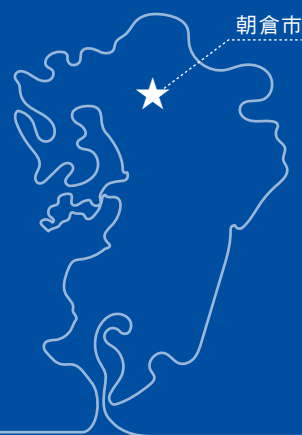


まずは今年81周年を迎えられましたこと、心よりお喜びを申し上げます。

当社は官公庁船用バルブ・ストレーナ事業分野で業界トップシェアを誇っておられ、さらにその地位に甘んじることなく研究開発を強化し、新事業にも積極的に取り組まれています。また、地元うきは市を愛する藤山社長の姿勢とその熱意には深く感銘を覚えます。

これまでに培われてきた高い技術力と新分野へのたゆまぬ挑戦によって、うきは市に根付きそして羽ばたく“100周年企業”へ成長・発展されますことを願っています。

地域とつながる FFG連携プロジェクト



私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は、「ウイスキー蒸溜所見学の観光コンテンツ化を通じた地域活性化の取組み」についてご紹介いたします。

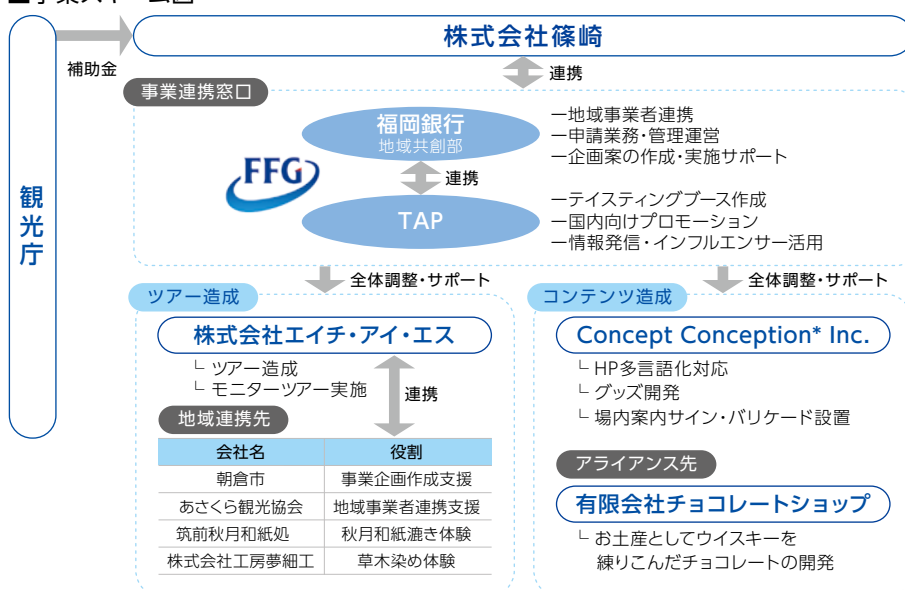
福岡県内初のウイスキー蒸溜所を朝倉の目玉に！観光造成事業

朝倉市は福岡県のほぼ中心部に位置し、県内随一の湧出量を誇る原鶴温泉や世界かんがい施設遺産である「山田堰・三連水車」など、良質な水が育んだ文化を誇ります。観光名所が多く2019年頃には年間300万人程度の観光入込客数を数えていましたが、コロナ禍以降、主要観光地への観光入込客数が減少傾向であり、観光客の呼び戻しと周遊による観光消費額の向上が課題となっていました。

株式会社篠崎（以下、篠崎）は朝倉市で創業200年以上の歴史を持つ老舗酒造であり、2021年に新たにウイスキー事業を立ち上げ（ウイスキー事業の詳細はP4～9「トップに聞く」参照）、朝倉をもっと盛り上げたいという想いから、ウイスキー蒸溜所見学を県内初の観光コンテンツ化とする取組みを進めています。福岡銀行地域共創部では、観光庁の「地域観光新発見事業」を活用して、蒸溜所見学の受入体制の整備と蒸溜所見学を起点としたモニターツアー実施などをサポートしました。

受入れ体制整備については、海外からのお客さまの受入れもできるように多言語化対応の実施や、蒸溜所内の樽の貯蔵庫で特別な試飲体験ができるように、FFGのグループ会社であるTAPが新たにテイスティングブースを設計・制作しました。また、有限会社チョコレートショップと連携し、蒸溜

■事業スキーム図



所見学の新たなお土産品となるウイスキーを練りこんだチョコレートを開発しました。
モニターツアーにおいては、株式会社エイチ・アイ・エスと連携して朝倉市が誇る水をテーマに「新生・水の回廊ツアー」を実施しました。秋月藩城



蒸溜所見学



三連水車



草木染め体験



秋月和紙漉き体験



テイスティングブース



チョコレート



新道蒸溜所

下町の伝統文化である秋月和紙漉きや草木染め体験、県内唯一の湧出量を誇る原鶴温泉でゆつたり過ごす癒しの時間、そして蒸溜所見学で朝倉の良質な水だからこそできる酒造りを学べる体験など、朝倉を満喫できるツアー内容となりました。ツアー参加者からは、「朝倉市に初めて行ったが、予想より見応えのある場所だった」「たくさんの人たちが経験と知恵を絞って、思いを込めて美味しいお酒造りをしていることが知れて感動した」といった声が聞

かれました。モニターツアー時に行ったアンケート調査結果をもとに、年内のツアー販売に向けて更なるコンテンツの磨き上げを行っています。
今回の事業は、朝倉の観光課題を解決する施策、かつ篠崎のウイスキー事業の体制整備・認知拡大にも繋がる取組みとなりました。今後もFFGは、お取引先の業績に貢献する取組み（本業支援）や、朝倉市をはじめとした地域の課題解決・活性化に繋がる取組みを行ってまいります。



福岡銀行 地域共創部 山下・山崎
【お問い合わせ】092-723-2254

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

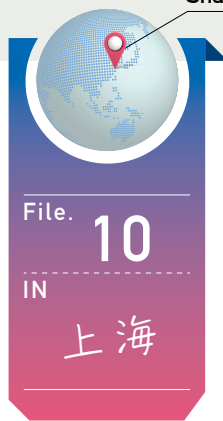
 bank baton



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- 産業振興
- 教育文化芸術
- まちづくり
- エネルギー
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254



海外駐在員事務所が伝える

グローバルの今

FFGでは、独自のネットワークを活かしてお客さまの海外ビジネスを総合サポートしています。

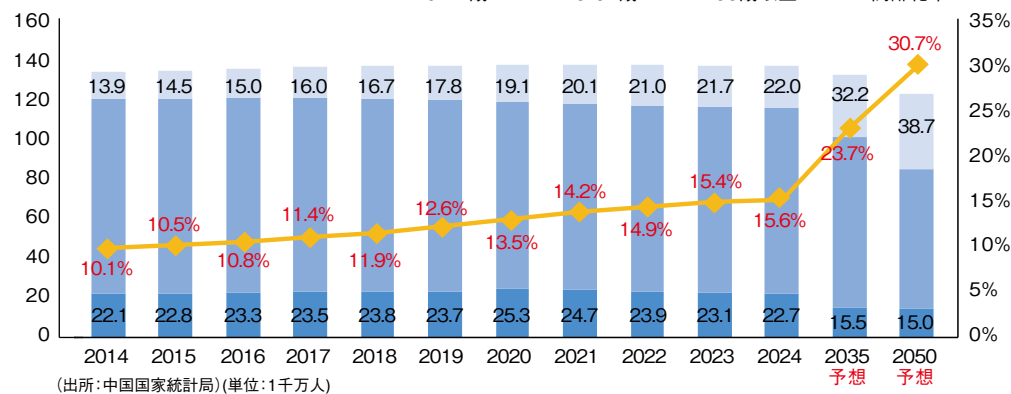
今回、上海駐在員事務所の堤所長に現地の情報やビジネスについて伺いました。

Question 1

現地の状況について
教えてください

A 中国では高齢化が急速に進行しており、2024年の中国の高齢化率は15.6%と10年前の10.1%から大幅に増加しています。中国国家统计局は2035年の高齢化率は23.7%に達し超高齢化社会（65歳以上の割合が人口の21%を超えた社会）に入ると予想しており（※1）、中国政府は「高齢化への積極的対応に関する国家戦略の実施」を政策に掲げ、高齢者ケアの促進、介護保険の整備などを推進しています。このような状況を背景に、中国における高齢者サービス産業の市場規模も年々増加傾向にあり、2023年の市場規模は12兆円（約252兆円）にまで達しており、2027年には21.1兆円（約443兆円）に拡大すると予想されています（※2）。この中国の巨大な高齢者サービス産業のマーケットに、高齢化先進国である日本の介護事業者も参入してきま

※1 中国の人口内訳・高齢化率推移



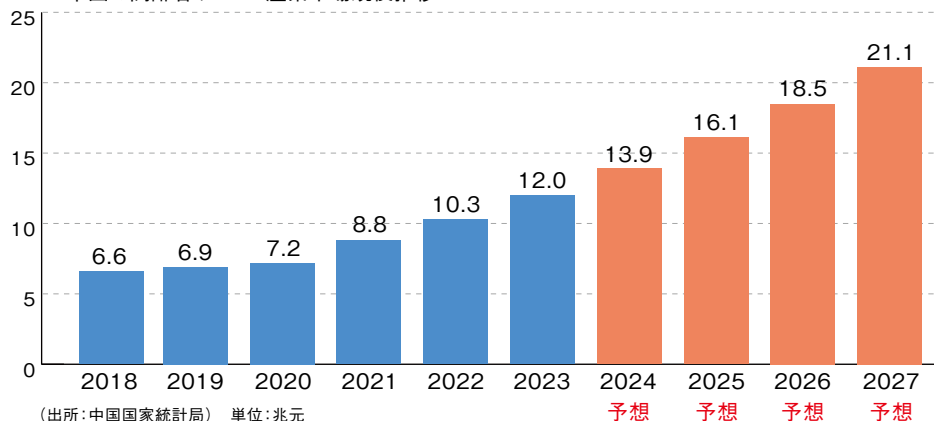
したが、社会保障制度や介護に対する価値観の違いなどの障壁により、多くの日系事業者は苦戦を強いられています。（一円＝21円で算出）

Question 2

A 施設運営等の介護事業全般を展開している現地企業の方にお話を伺いました。

現地企業の声を聞かせて下さい

※2 中国の高齢者サービス産業市場規模推移



「現地企業の声」

弊社は上海を中心に介護用品販売・施設運営など介護関連事業を営む現地企業で、私自身は日本で介護施設運営に携わった経験があります。中国と日本では介護業界の社会環境や介護に対する考え方などにおいて様々な違いがあります。例えば、中国では日本ほど介護保険のような社会保険制度が充実していないため、介護サービスの費用の大半は利用者負担となります。また、中国では介護サービスは必要最低限の身辺の世話をしてもらうものという意識が強く、日本の身辺の世話のみではなく介護者のQOL（生活の質）向上のため自立支援を前提とした質の高い介護サービスは、価格の高さもあり利用者への浸透はこれからだと思っています。これまで、中国には多くの日系の介護事業者が進出してきましたが、このような中国と日本の違いが障壁となり、多くの日系事業者は苦戦が続いています。但し、これから中国の高齢化社会

が急速に進むにつれて、社会保険制度は手厚くなり、介護サービスに求めるニーズも変化していくと思います。私は、日系事業者の進出により日本の質の高い介護サービスが現地に浸透し、中国の高齢化社会がより豊かになることを期待しています。

Question 3

海外ビジネスを目指す お客さまへメッセージを 願います

A 海外マーケットに参入する際には正確なニーズ把握が重要です。例えば、中国から撤退した日系の介護事業者が数多くある一方で、認知症ケアやリハビリなど専門性が高く日本の事業者の強みを活かした分野に特化することにより、現地の事業者と差別化し事業を拡大している介護事業者もあります。認知症の進行抑制やリハビリによる機能改善は数値で改善が確認できるため、日本の自立支援型の介護が現地で受け入れられるきっかけとなっており、日本式の介護サービスを取り入れる現地事業者もみられるなど変化の兆しもあります。中国では様々な高齢者サービス産業のイベントが開催されていますので、まずはこのようなイベントに参加し、現地の状況やニーズを把握することも有効な一つの選択肢だと思います（※3）。上海駐在員事務所では、現地で開催される様々な産業イベントのご案内なども対応させていただきますので、ご興味ございましたらお取引店にご相談ください。

※3 高齢者サービス産業イベントの様子



所長の
ちょっとひと息

現地のおすすめや
過ごし方を
ご紹介ください

上海は世界有数の経済都市ですが、郊外には遺跡や水郷古鎮など多くの史跡が残されています。例えば、広富林文遺跡は約5,000年前の遺跡とされており、併設されている「広富林文化展示館」は水中博物館として有名です（※4）。水郷古鎮とは「水辺にある古い町」という意味で、上海近郊には個性的な水郷古鎮がいくつもあり、水路の周りに立ち並ぶ古い建物はレトロでノスタルジックな風景です。これらの史跡の大半は地下鉄でアクセスでき半日での観光も可能ですので、上海にお越しの際には、史跡を巡り中国悠久の歴史を楽しませてはいかがでしょうか。

※4 広富林遺跡



会社を変える

「行動変革」の進め方

「社員の行動を変える」ことは、多くの経営者の皆さんが関心をもつテーマでしょう。しかし「社員の行動を変える」とは、「言うことを聞かない社員が素直に聞いてくれるようになる」とか、「行動量を増やすことで業績が上がる」といったことではありません。「社員の行動変革」が必要になるのは、企業を時代に合わせて創り替える「企業変革」のためにこそです。本講では、「企業変革」と「行動変革」を両輪として進めていくための工夫を、様々な事例を交えて一緒に考えてまいります。

Program

I.「企業変革」と「行動変革」

- ・「企業変革」は経営者の責任、「行動変革」はマネージャーの責任
- ・経営者向け「企業変革」の必要性と「行動変革」の取り組み
自己チェックリスト

II.「企業変革」と「行動変革」の進め方

- ・経営者にとっての「企業変革」と「行動変革」の進め方のプロセス
- ・今日から始められる「経営変革」と「行動変革」の取り組みの例

III.「行動変革」を進めるための5分野・15テーマ

- ・「目的・目標の共有化」から「心理的安全性とマインドセットの
変革」まで

まとめにかえて マネジメントの「語源」を考える

開催日時・場所

2025年
5月13日 火 13:00～17:00
オンライン(Zoom)

2025年
5月29日 木 13:00～17:00
福岡会場 福岡銀行本店4階
セミナールーム
福岡市中央区天神2-13-1

開催方法 対面1回 / オンライン1回

対象 経営者、後継者、経営幹部

定員 会場開催 30名 / オンライン開催 50名

Profile ● オフィスPDCA(People Development Consulting & Assist) 代表 ^{カバ タ ヨシ ユキ} 蒲田 善行 氏

【略歴】

- 大阪生 山梨大学工学部卒、1990年 三和総合研究所(現 三菱UFJリサーチ&コンサルティング)入社、2021年8月同社卒業
- 2021年9月 オフィスPDCA(People Development Consulting & Assist)設立
- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング主催「マネジメントリーダー養成塾」主任講師を20年以上にわたり務め、経営者・後継者・経営幹部育成に取り組む。
- 著作・「経営の成功サイクルを回す」(MURCポケットブックス)・「できる社員になるための10の流儀と88の作法」(ダイヤモンド社)
- ・「ぐちゃぐちゃになった頭の中を整理する シンプル思考法」(かんき出版)他
- 「しくみづくり→人づくり→行動づくり→業績づくり」の「経営の成功サイクル」を基本として、自ら考え行動するトップ・幹部・マネージャーの育成を主題に、3C(コンサルティング・コーチング・カウンセリング)を中心に展開。よりよい会社創りにつながる「元氣と勇氣とヒラメキ」をご提供しています。



受講料

会 員：無料

非会員：1人 16,500円(税込)

※非会員様は請求書を後日送付いたします。

主催

FFG経営者クラブ、福岡銀行、熊本銀行、
十八親和銀行、FFGビジネスコンサルティング

お申込み人数:全日程を通して1社2名様までの参加申込にてお願いいたします。
左記各セミナーお申込み方法からアクセスの上、該当のセミナーのフォームからお申込みください。

お申込期限:各開催日の5営業日前まで

苦手意識を無くし、
好印象を与える!

スマートな

電話応対習得セミナー

ビジネスの場では不可欠な電話でのコミュニケーションですが、ある調査では、20代～30代の7割が電話応対に苦手意識を持っています。様々なコミュニケーションツールが普及している現代ですが、まだまだ電話はビジネスシーンの主流です。メールやチャットといったテキストでのコミュニケーションとは大きく異なり、「見えない相手に言葉だけで要件を伝える」または「突然かかってきた電話の要点を理解する」といったリアルタイムでの対応力が必要となります。本講座では、電話応対の基本を押さえながら、様々なシーンでの適切な電話応対のスキルを身につけていただきます。電話への苦手意識を無くし、スマートな電話応対力を習得しましょう!

Program

1. 電話の特徴と対応の心構え
2. 電話応対の基本
3. プラスαの心づかい
4. こんなときどうする?
～ビジネスシーンでのケーススタディ～
5. 電話応対をスマートにするポイント

開催日時・場所

2025年 5月22日(木) 13:00～17:00
福岡会場 福岡銀行本店4階
福岡市中央区天神2-13-1

2025年 5月26日(月) 13:00～17:00
オンライン (Zoom)

2025年 6月6日(金) 13:00～17:00
長崎会場 長崎会場 FFG佐世保ビル
4階セミナールーム
佐世保市三浦町1-26

2025年 6月27日(金) 13:00～17:00
熊本会場 熊本城ホール
中会議室D1+2
熊本市中央区桜町3-40

開催方法 対面3回 / オンライン1回

対象 電話への苦手意識のある若手社員の方、
業務で様々なお客様との電話応対が必要な方

定員 会場開催 36名 / オンライン開催 48名

Profile ● オフィスアンド ヤマシタ ユキコ 山下 由希子氏

【略歴】

愛媛県出身、広島大学教育学部日本語教育学科卒業。不動産会社にて、店長職を経て採用・教育に携わり、社内の組織作りに貢献。また、経営コンサルティング会社や派遣会社での勤務経験を活かし経営者、労働者の両視点から社員研修や、キャリアコンサルティングを実施している。

自身の大学時代、進路に悩み1年間休学した経験や、20代での転職経験から、人生の中で大きな選択と変化となる就業について、悩みや不安を抱えやすい若年者を中心に、納得して就職選択し自信を持って社会人として活躍できるようサポートしていきたいと考え活動している。

【免許・資格】・国家資格キャリアコンサルタント・産業カウンセラー

【実績・研修内容】・私立大学非常勤講師:キャリア形成・マナー講義・面接指導等・内定者研修・新入社員研修・ビジネスマナー研修
・メンタルヘルス研修・心理学を取り入れたコミュニケーション研修

各セミナー お申込み 方法

1. 下記URLか右記の二次元バーコードよりアクセスの上、該当のセミナーの
フォームからお申込みください。

<https://www.ffgbc.com/seminar/>

2. セミナー開催までにお申込み責任者様に「ご案内メール」をお送りします。



ご注意 事項

【会場参加の場合】

- ☐ お申込責任者さまへ電子メールにて受講票をお送りいたします。
当日、受付まで必ずご持参いただき、ご提出ください。
- ☐ 当日は12時30分より受付を開始いたします。

【オンライン参加の場合】

- ☐ 受講者お1人につき、パソコン又はタブレット1台をご用意ください。
- ☐ カメラとマイクを常時オンにして参加いただく講座です。
- ☐ 当日は12時45分までにZoomへの入室を完了ください。

お申込み
お問い合わせ先

TEL.092-723-2241 FAX.092-721-9258

さすてな すとりー

Sustainable story for our future

持続可能な社会の実現や社会課題の
解決へ向けた取り組みをご紹介します。



NPO法人エデュケーションエーキューブ
ー子ども達が自分らしく幸せに生きていける社会にー

今回は、経済的格差が教育格差につながるという社会課題を解決することを目指し、子ども達に新しい学びの機会を提供しているNPO法人エデュケーションエーキューブの草場 勇一代表にお話を伺いました。

★エデュケーションエーキューブの 設立の経緯を教えてください。

私は20年間に渡り、ベンチャーキャピタル業界でスタートアップ企業への投資や事業支援を行ってきました。その中で、経営戦略や資金調達、人材育成に関する知見を蓄積しました。一方で、個人的な経験として、高校時代に親が離婚し、経済的に厳しい状況の中、奨学金を活用して大学を卒業しました。この経験から「経済的事情に左右されず、誰もが学べる環境をつくりたい」という思いが生まれ、2013年にNPO

スタディプレイス校長
にこちゃん



2



1



3



4



5

1.スタディプレイスの授業風景／2.ロボットプログラミング／3.校外活動(お花見)／4.e-ラーニング／5.フリーマーケットプロジェクト

法人エデュケーションエーキューブを
設立しました。

設立当初は、ICTを活用した小
中学生向けの学習塾事業を行って
ました。2015年には福岡市の事
業(福岡市子どもの学びと居場所つ
くり事業)を受託し、経済的困窮世
帯の子ども達の受け入れを開始、そ
の中で不登校の子ども達が増加し
ている実情を知ることとなりました。
子ども達と対話する中で、学校
以外の選択肢となる学びの場の必
要性を強く感じ、2017年からフ
リースクール事業を開始しました。
現在、学習塾事業は終了し、フリー
スクール事業を行っています。

★エデュケーションエーキューブが
取り組んでいる社会課題について
教えてください。

まず社会課題のひとつとしてあ
げられるのは貧困問題だと思いま
す。日本における子どもの相対的貧
困率は12%程ですが、ひとり親世帯
では45%程と、OECD諸国の中で
最下位レベルです。日本のひとり親

世帯の就労率の高いものの、就労収入だけでは貧困から抜け出せない「ワーキングプア」の状態にある世帯が多いといわれています。家庭の経済状況が子ども達に与える影響は大きく、学習や体験の機会、文化的資本へのアクセス格差に繋がり、生まれ育った環境が将来の可能性を制限しているのが現状です。

また、不登校の問題も深刻です。2023年度の小・中学校の不登校児童生徒数(年30日以上欠席)は全国で30万人超と、前年度から16%増加しています。そのうち約半数にあたる20万人弱が90以上の長期欠席者であり、義務教育を十分に受けられていない状況にあります。この背景には、学校の過剰な画一性や家庭環境の課題、子どもの発達特性など、複合的な要因が絡んでいます。不登校の原因は一様ではなく、個別の支援が求められる一方で、その対策が追いついていないのが現状です。さらに、不登校児童生徒の38%(約9万人)は学校内外で何らかの相談・指導等を受けられず、教育機会だけでなく心理的サポート

からも切り離され、社会から孤立した状態に置かれています。不登校児童を抱える家庭では不登校離職も増えており、企業にとっても軽視できない問題になっています。

経済的困窮世帯の子どもが不登校になると、問題はさらに深刻化します。フリースクール等の授業料には公的補助が乏しく、授業料全額が家庭負担となるケースがほとんどです。2024年の調査では平均授業料は月額50,000円超と保護者の経済的負担は深刻な状況です。結果、経済的事情でフリースクールを



不登校児童数の推移(福岡市・2023年度調査)

選択できない家庭が多く、経済格差が教育機会の格差に直結する現状となっています。

行政や学校は、不登校児童生徒への支援としてスクールソーシャルワーカーの配置、学びの多様化校の設置、別室登校、オンライン指導など、多様な対策を講じています。しかし、不登校児童生徒数の増加を抑制できておらず、これらの取り組みの認知度が低いことや、効果が限定的であることが課題です。最大の問題は、支援策の多くが学校復帰を目的としており、本来の目的である「子ども達は何を学ぶべきか?」という学びの本質的な視点が欠如していることです。子ども一人ひとりに最適な学びの機会を提供するためには、学校に戻ることだけをゴールとするのではなく、多様な学びの場を整え、それぞれの子どもにとって最善の選択肢を提示できる仕組みが大切だと考えています。

★フリースクールは不登校児童生徒の受け皿としての機能が期待されていると思いますが、どのような課題があるのでしょうか。



対談風景

不登校児童生徒の受け皿として期待されるフリースクールは、施設や運営に対する公的支援が乏しく、持続可能性が課題となっています。都市部の一部のスクールでは高額な授業料を設定することで持続可能な体制が取れている一方で、地方や小規模なスクールでは経営基盤が脆弱であり、地域や経済的背景による格差が生じています。その結果、現在のフリースクールは質と量の両面で不十分であり、特に経済的困窮世帯の子ども達にとっては、選択肢として機能していない現状があります。

急増する不登校児童を支えるフリースクール事業は、日本の教育システムの中で必要不可欠な存在に



草場代表

なりつつあり、「儲からない」けれど、「意義がある」事業です。しかし、その潜在的な価値に比して、支援体制が乏しく、持続が難しい事業です。社会全体で、すべての子ども達が経済的事情や家庭環境に関係なく安心して学べる環境を実現することが求められています。

OUR HISTORY 11年の挑戦と進化～学びの新たな形へ～

2024年 7月	プラットフォームビジネスへの取り組み強化
2022年 6月	NPO法人フリースクール風の里(福岡県行橋市)との業務提携、オンラインで風の里所属生徒の学習サポートを開始
2021年 4月	スタディブレイス オンラインコース始動
2020年10月	スタディブレイス春日原校(福岡県大野城市)開校
2019年 4月	スタディブレイス箱崎校(福岡市東区)開校
2017年 9月	スタディブレイス野方校(福岡市西区)開校／フリースクール事業開始
2016年 8月	福岡市より認定NPOの認定を受ける
2015～19年	福岡市子どもの学びと居場所づくり事業受託
2014年 4月	スタディブレイス伊都校(福岡市西区)開校
2013年 8月	NPO法人格取得、学習支援事業開始
2013年 4月	エデュケーションエキューブ活動開始

九州各県における不登校児童生徒数およびフリースクール数

	不登校児童生徒数 (30日以上欠席)	不登校児童生徒数 (うち、90日以上欠席)	フリースクール等 スクール数	構成比
福岡県	15,231	7,628	75	58.6%
佐賀県	2,010	1,180	7	5.5%
長崎県	3,081	1,677	6	4.7%
熊本県	5,353	2,778	17	13.3%
大分県	2,703	1,537	14	10.9%
宮崎県	2,399	1,531	2	1.6%
鹿児島県	3,821	2,227	7	5.5%
計	34,598	18,558	128	100.0%

出所：令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査(文部科学省・2022年度調査)、フリースクール数は当法人調べ(2024年度調査)

★エデュケーションエキューブの

社会課題解決のためのアプローチが形になったものが「スタディブレイス」ですね。「スタディブレイス」はどのような場所になるのでしょうか。

私達は、学校に通えない子ども達を支援するため、2017年より「スタディブレイス」を福岡県内の拠点とオンラインで運営しています。「スタディブレイス」は、子ども達が新しい時代に、その子らしく幸せに生きていくために、必要な知識・スキル・マインドセットを得る学びや体験を提供するフリースクールです。公正な教育機会の実現を目指し、経済的困窮世帯を対象に寄付を集め一定の授業料を減免する独自の奨学制度を導入しています。過去10年間で、エデュケーションエキューブは738名の子ども達を支援し、学びの場を提供してきました。このうち247名が経済的困窮世帯の子ども達です。福岡県では希少な奨学制度を持つフリースクールとして、過去10年間で1,300万円以上を

支給しました。これらの支援を通じて、子ども達が社会で自立するための力を育む場を提供しています。対象は小学生から高校生までで、スタディブレイスに通うすべての子ども達が所属校の出席扱いとなるため、スタディブレイスを卒業し高校・大学等へ進学することも可能となります。

★所属校の出席扱いになるのはいいですね。「スタディブレイス」での学びについて教えてください。

ICTツールを活用し、タブレットで学習課題を共有し授業毎に目標設定と振り返りを実施し、自分のペースで学習する個別最適化された学習環境を提供しています。基礎学力以外でも「知識」「スキル」「マインドセット」の3つを伸ばすことを大切に、子ども達の将来の可能性を広げるカリキュラムを実施しています。水曜日は「多様性の日」としてさまざまなプロジェクト学習に取り組んでいます。社会で活躍する大人から学ぶ「魅力的な大人プロジェクト」、



グローバルシチズンシップ教育(取材当日はボスニアについての授業)

グローバルな視点を育てる「グローバルシチズンシップ教育」を実施しています。また、プログラミングによる作品制作、起業ゼミの実施や月1回の校外活動など社会に出ていく上で必要な新しい学びと体験の提供にも注力しています。

★コロナ禍は教育現場も大変だったと思います。どう乗り越えられたのでしょうか。

コロナ禍を通じてオンライン授業も普及しましたが、スタディプレイス

は事業開始当初からeラーニングを活用した授業を行っていましたので、対面授業には制限があったものの、それ以外はオンラインを通じて通常通りの学びを提供することができました。ただ、コロナ禍が長期化したため、資金面での不安を少しでも取り除くべく、福岡銀行さんには資金面でサポートいただきました。

★「スタディプレイス」の卒業生は今どうしていますか。

学校に通えなくなると高校や大学に進学できないと思われるのが、スタディプレイスで学んだ後、難関大学に進学している子もいます。中古車販売に従事している子もいて、卒業後社会で活躍している姿を見るとこの事業のやりがいを感じます。また、塾に通っていた子で、現在はスタディプレイスのスタッフとなった子もいます。支援を受けた子ども達を支える側になっていることは今後も事業を継続していく上でとても嬉しく、心強く感じています。

★子ども達の活躍は何よりの励みになりますね。ただ、「スタディプレイス」のような場所はまだまだ少ないと思います。今後の展望について教えてください。

フリースクールを立ち上げたい人を支援する「プラットフォーム事業」を進めています。私達がこの7年で培ってきたノウハウを提供し、パートナーとしてスクール運営者に寄り添い、フリースクール運営をサポートする事業です。具体的にはオンラインでの学習サポート、魅力的なカリキュラムの提供、安定運営のための資金調達サポート、ICT端末の導入サポートなどを行います。当法人は2024年度の休眠預金活用事業(※)において資金分配団体に採択されており、2025年から福岡以外の佐賀・長崎・大分など、北部九州地域で学校以外の学びの選択肢が特に少ない地域への展開を進めていきます。このプラットフォーム事業を通じて、日本全国にいる学校に通えない子ども達が必要な学びや体験ができる場を増やしていきたいと

思っています。

※休眠預金活用事業：2018年施行の「休眠預金活用法」に基づき、預金保険機構に移管された10年以上出入金等の取引のない休眠預金を民間公益活動の促進に活用する事業。社会的な課題解決のための公益活動を行うNPOなどの事業資金に活用されている。

★子ども達の学びの機会が増えるといいですね。私達を含め地域社会ができることは何でしょうか。

子ども達と社会とつなげ、一人ひとりがその子らしく幸せに生き、社会に貢献できるようにサポートすることは、社会全体の喫緊の課題だと思っています。子どもへの教育は社会的投資であり、非常に高いリターンが期待できる投資だという研究成果もあります。



スタディプレイスの1日の流れ



左から瀧口部長、草場代表

子どもの貧困や教育格差というのは、すべての人が取り組むべき問題であり、社会全体で子ども達を支える仕組みづくりが重要だと思っています。これまでも企業や地域の皆さまからのご支援のおかげで子ども達に多くの学びの機会を提供することができています。教育支援への参画はSDGs

や企業のCSR活動にもつながり、認定NPO法人である私たちへの寄付へのご支援においては税制上の優遇措置も受けることができます。社会全体で支えるという意識のもと、ぜひ多くの方々と一緒に、「子ども達が自分らしく幸せに生きていける社会」の実現に貢献していきたいと思っています。

NPO法人エデュケーションエーキューブ

所在地 福岡市西区野方1丁目19-33

設立 2013年8月2日

代表理事 草場 勇一(子どもアドボカシーセンター福岡 監事)

副代表理事 佐村 礼二郎(エーアイキャピタル株式会社 代表取締役CIO)

事業内容 学校に通えない子どもたちの為のオルタナティブスクール(フリースクール)運営

スタディプレイス

■野方校: 福岡市西区野方1-19-33

■箱崎校: 福岡市東区箱崎6-14-18

■春日原校: 福岡県大野城市筒井2-2-26

■オンライン校

寄付のご支援は
こちらから



スタディ
プレイス



インタビューを終えて



福岡銀行 執行役員審査部長 瀧口 宗寿

エデュケーションエーキューブが取り組んでいる経済格差もたらす教育格差を是正するための活動は、私達が目指す、「経済的・物質的・精神的にゆたかな地域社会」を実現するために欠かせない活動の一つだと思っています。

今回の掲載をきっかけに、多くの方にこの教育格差という社会課題と、その課題解決に取り組んでいるエデュケーションエーキューブというNPO法人がいることを知っていただき、地域に良い循環が生まれるよう社会全体で応援していければと考えています。私もサポーターの一人としてこの活動を引き続き応援していきます。

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

さいかいとうき
西海陶器株式会社

代表取締役社長
こだま けんたろう
児玉 賢太郎氏

取引店／十八親和銀行 波佐見支店

日本でも有数の陶磁器卸売業者
波佐見焼を日本全国や海外へ販売

400年の歴史を持つ波佐見焼は、実は20数年前までは「波佐見焼」という名前では流通していませんでした。波佐見でつくられる焼き物は「有田焼」として流通していたからです。ところが2000年ごろに産地表記の基準が厳しくなり、「波佐見焼」として新たな道を歩んでいくこととなりました。

当社は波佐見焼を生産者から仕入れ、日本全国の小売店などへ販売する総合商社です。1991年にはシンガポールに現地法人を設立し、以降アメリカ、中国、オランダの4か国に現地法人を有しており海外事業にも力を入れています。



SAKAI SHOWROOM

窯元を子会社化
生産から販売まで一貫体制を構築

波佐見焼では、全国でも珍しい分業体制による生産を行っています。製造工程が細かく細分化され、各工程を別々の事業者が行うため、波佐見町全体が波佐見焼の生産工場のようになっています。ただし一部の分野においては高齢化や後継者がいないなど様々な問題を抱えています。

当社では後継者不在となった窯元から事業を承継し、株式会社高山^{たかやま}を設立しました。今後同社で西海ブランドの商品を生産することで生産から販売まで一貫した体制を構築していきたいと思っています。

波佐見町とともに発展したい
という想い

当社には創業から「地域・業界の発展が、ひいては自社の発展に」という理念があり、それはこれまで当社を発展させてきた先人たちの想いでもあります。その想いは最近始めた自社メディア「Hasami Life」にも通じます。「Hasami Life」では当社の商品だけでなく、文化・人・自然など、波佐見に関する色々なコンテンツを

発信しています。歴史の重みや先人たちの試行錯誤、焼き物・地元に対する誇りなど、これらの物語が波佐見焼の価値を高めていくと考えています。

大切にしたいのは、モノの売買だけでは得られない、心に響くモノづくりです。波佐見では「クラフト（窯業）・ツーリズム（観光事業）」という新しい挑戦が始まっています。波佐見でしかできない体験を通じて、世界中に波佐見のファンを増やしていく取り組みです。

私の夢はそんな「波佐見」をサステナブルな町・世界の「H A S A M I」へブランドを築くこと



グリーンクラフトツーリズム研究会にて企画・当社が運営している「西の原」



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の記念楯を贈呈
(右から児玉社長、十八親和銀行波佐見支店 一ノ瀬 前・支店長)

です。そのために私たちはより深く波佐見のアイデンティティを追求していかなくてはならないと思っています。

20数年前に自分たちの焼き物のアイデンティティを探し、世界の「波佐見焼」ブランドへ成長させた先人たちの歩みと同じように、私たちの歩みもまた波佐見の歴史に刻まれていきます。

焼き物を通して遠い昔や未来、世界と繋がる、この小さな町の可能性は無限大だと思っています。これから描いていく波佐見の新しい町のカタチ、それが私が次世代へ繋ぐ「バトン」です。

西海陶器グループ

■西海陶器株式会社／陶磁器製品の元卸、加工業、輸出入業、日用品・インテリア用品の販売
〒859-3701 長崎県東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷2124 0956-85-5555

関連会社

- 東京西海株式会社／陶磁器製品や日用雑貨などの企画・製造・販売
- 株式会社高山／陶磁器製品の製造・販売
- SAIKAI TOKI TRADING INC.／アメリカの現地法人・陶磁器卸売
- SAIKAI TOKI TRADING PTE LTD.／シンガポールの現地法人・陶磁器卸売
- DALIAN SAIKAI TRADING CO.,LTD.／中国の現地法人・陶磁器卸売・販売
- SAIKAI TRADING B.V.／オランダの現地法人・陶磁器卸売

公式ホームページ



FFG公式チャンネルの「九州社長メン」でもご紹介しています



FFGでは企業のESG／SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに関することは何でも
ご相談ください

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

有限会社 ザブ・テック

代表取締役
あかし 亮太氏
りょう た

取引店／十八親和銀行 諫早中核団地支店

部品のブラスト処理・ 精密洗浄を行う職人集団

当社は1995年に創業・設立した、半導体などの工業製品の部品や、製品を製造する装置部品のブラスト処理・精密洗浄を専門に行う会社です。長崎県内を中心として九州に工場を持つ企業からも発注を受け業務を行っています。

半導体関連を含めたほとんどの工業製品は、製造工程の中で金属面の表面加工や洗浄作業が必要となります。金属は表面処理を施すことで様々な性質を発揮します。金属をメッキ加工・塗装する場合、メッキや塗装が剥がれにくくするためにはわざと表面をザラザラにしたり、また塗装

せず使用する際は表面をツルツルにしたりすることもあります。

また製造工程により部品は様々な汚れがついてしまうため、汚れを落とす洗浄作業が必要になります。一言に汚れと言ってもエアブローで落ちるものから純水での洗浄で落とすものの、薬品を使用して溶かして落とすものまで様々です。製品・部品を製造する装置も、製造を重ねるうちに汚れが付着するため、メンテナンス時にブラスト処理をしたり洗浄作業を行います。

当社のモットーは「断らない、やってみる」ことです。一口にブラスト処理と精密洗浄と言っても、部品の素材や汚れの内容により作業工程や使用する薬品の組み合わせは千差万別であり、まず適切な作業を行うための手順を見つけ出す

ことから業務が始まります。当社はこれまで培ってきた経験や知見をもとに、対象物に対して最適な作業手順を提案することが可能です。



新設する洗浄工場(左:精密洗浄工場、右:超純水洗浄工場)

超精密洗浄へ参入 新工場を建設

超精密洗浄とは超純水を用いた洗浄方法で、対象物の汚れだけでなく不純物を極限まで洗浄することができる洗浄方法です。超純水は限りなく不純物を取り除き、成分をH₂Oのみに近づけた水です。大気や物質に触れただけで物質を取り込む性質から、別名ハングリーウォーターとも呼ばれています。

今回当社では顧客からの要望に応えるため、超純水洗浄工場と、新たな精密洗浄工場の建設を決定、2025年6月の稼働を目指しています。

超純水洗浄工場では主に半導体関連部品や医療用器具・治具の超精密洗浄を行い、また新設する精密洗浄工場では半導体の製造装置の部品洗浄の増産などを予定しています。

地域の製造業を支え、
地域とともに発展していく

当社の業務は世間一般的にあまり知られていない事業と思います。半面、半導体を含む工業製品を製造する過程において、なくてはならない



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈
(左から赤司社長、十八親和銀行貝津・諫早中核団地支店 山内 前・支店長(現・御本町支店長))

業務です。今後とも当社は精密洗浄やブラスト処理の技術を磨き、地域の製造業を支える会社でありたいと思っています。
その上で社員の安全や生活を守りながら、また付近の環境に配慮した事業活動を行っていきたいと思います。

有限会社 ザブ・テック

■本社所在地：〒854-0209 長崎県諫早市森山町上井牟田1254番地

■電話番号：0957-20-5066

■事業内容：鉄・非鉄金属製品、精密部品や半導体などの精密洗浄・ブラスト処理



FFGでは企業のESG／SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください



FFGグループ内で活躍する
実業団や社会人チーム、
部活動、個人スポーツ活動を
紹介するコーナーです

FFG剣道部

不撓不屈をモットーに剣道で人間力を磨く!



剣道部は1992年に創部。

現在、ふくおかフィナンシャルグループ内の福岡銀行・熊本銀行の行員を中心に83名が在籍しています。

毎週土曜日の午前中にFFG古賀グラウンドの武道場にて厳しい稽古に励んでいます。

ごあいさつ

1992年に創部した当部は、地域の皆様に応援される剣道部を目指し、地域の稽古に参加したり、地域の剣道スポーツ少年団とFFG設立10周年剣道大会を共催する等の活動をしてまいりました。

今後とも当部のスローガン「不撓不屈」の精神で大会での優勝を目標に部員一丸となって日々精進してまいりますので応援を宜しくお願い致します。



FFG剣道部
部長 武藤 一雄
(福岡銀行 久留米営業部長)



剣道部を代表して、川本さん、徳永さん、村下さんに剣道にかける思いを語ってもらいました。

F F G 剣道部はどんな雰囲気ですか？

川本 若手部員が多く非常に活気があります。また、F F Gの中で多方面で活躍している先輩方も多くいますので、仕事面においても支えてもらっています。

徳永 部内の風通しがよく、多くの先輩方が在籍しているので剣道のことはもちろん仕事面での相談もしやすいです。

村下 必死に稽古を行いながらも、全力で剣道を楽しむ明るいチームです。

剣道の魅力は何ですか？

川本 体格を技術でカバーできる点とジャイアントキリング（いわゆる「大番狂わせ」）が可能などところ。また、観客目線という試合時間が短く、展開が早いところも個人的には魅力に感じています。



村下 裕大 福岡銀行二日市支店ユニット所属 2024年入行、剣道歴18年
川本 慎二朗 FFG人財戦略部所属 2015年入行、剣道歴26年
徳永 寛司 福岡銀行姪浜支店ユニット所属 2021年入行、剣道歴20年

徳永 性別を問わず、幅広い年齢層の方と剣を交えることで、身体や技術を鍛えるとともに、人間力の形成につながります。

村下 剣道の魅力は、平等であることです。年齢や身長・体重等の身体的特徴で有利・不利がない点が魅力の一つです。

得意な技・好きな技を教えてください！

川本 「面返し胴」（相手が面を打ってきたのを受けて、胴を打つ）です。相手の力を利用して技を決めるという武道の考え方にすごく合っているためです。

徳永 捨て身で打つ「飛び込み面」です。機を見て自ら果敢に打ち込んでいく技が決まった時は爽快です！

村下 私の好きな技は、試合の流れを大きく変えることができる「ツキ」です。どんなに不利な状況でも逆転の機会を与えてくれる技です。



剣道の技のひとつ「ツキ」



少年剣道チームへの竹刀贈呈



FFG設立10周年記念 第34回一貴山少年剣道親善大会



女性部員も所属しています！



FFG剣道部

お問い合わせ：070-7894-1554
(平日9時～17時 担当：川本)

今年の目標は？

川本 まずは、チームで共通の目標をつくること。その上で、全日本実業団大会、九州実業団大会での上位進出を目指します！

徳永 年に一度日本武道館で開催される全日本実業団大会での上位進出を目標に掲げています！

村下 九州実業団大会の優勝を目指します！

最後に読者へのメッセージをお願いします。

川本 剣道部では、部外の方の稽古への参加も受け入れております。剣道場(古賀市)の近くにお住まいで興味のある方、剣道をしたいけど稽古場所を探している方がおられましたら、いつでも気軽にご連絡ください！

徳永 これまで剣道を通して多くの方と関わりが持て、自己成長に繋げることができました。是非興味をお持ちの方は見学お待ちしております。

村下 これからも仕事と部活の両立を徹底し、良い報告ができるように励んでいきます！

Topics of the month

『食べるコトから、うつくしく。』 FFG×LANDIC Woman's Wellness Project 初のイベントを開催！

2025年3月8日(土)、FFGは株式会社LANDICホールディングス(以下、LANDIC)と共同で取り組んでいる「FFG×LANDIC Woman's Wellness Project」の一環として、「食べるコトから、うつくしく。」をテーマとしたイベントをLANDICが運営するL+HIRAO LANDIC HOUSE&CAFÉ(以下、L+HIRAO)で開催しました。

「FFG×LANDIC Woman's Wellness Project」とは、「健康・美容・仕事・お金・家族」など、女性を取り巻くさまざまなテーマを通してウェルビーイングな暮らし方を共に考えることを目的としたプロジェクトです。

今回、L+HIRAOでプロジェクト初のイベントを開催しました。ワークショップやトークセッション、さまざまなアイテムを実際に手に取りながら「食べるコトから、うつくしく。」を体験・体感できるリアルイベントを開催しました。

ワークショップでは、麺料理研究家 阿部かなこ氏による麺料理レシピ講座「MISO MAISON」による味噌づくり講座を開催。トークセッションでは阿部かなこ氏と美容皮膚科医 武田りわ氏をゲストに迎え、FFG公式YouTubeチャンネルでMCを

務めるみつちゃんと「食べるコトから、うつくしく。」をテーマにセッションを行いました。

参加者からは「食に対する考えを深めることができました」「今日からさっそく生活に取り入れたいです」「ワークショップはほかの参加者との交流も楽し

かったので、また次回も参加したいです」という声が聞かれました。

今後もFFGは、社会や環境のさまざまな変化の中で誰もが活躍し、よりゆたかな生活を送ることができるようサポートする取り組みを続けてまいります。



トークセッション(左からみつちゃん、阿部かなこ氏、武田りわ氏)



FFG公式YouTube
Woman's
Wellness Project
動画はこちら



麺料理レシピ講座の様子



会場となったL+Hiraoの外観



ワークショップの味噌作り講座



イベント当日の出品品

2024年度下期 「福岡銀行・熊本銀行ふるさと振興基金」 (助成金事業)の贈呈式を開催しました!

FFG文化芸術財団では、福岡、熊本の2県において文化活動を通して地域に貢献している団体・個人に対して、活動資金を助成する「ふるさと振興基金」(助成金事業)を行っており、2024年度下期の助成先に選ばれた6団体への贈呈式を開催しました。

FFG文化芸術財団は、FFGの一員として、教育・文化活動を通して幅広く地域社会に貢献することを目的に活動しています。

本助成金事業は、福岡県・熊本県で文化活動を通して地域に貢献している団体または個人へ助成することにより、地域文化の発展・振興に寄与することを目的としています。

2024年度下期には、応募いただいた中から6団体への助成を決定し、贈呈式を開催いたしました。なお、次回2025年度上期の募集時期は2025年5月を予定しています。

FFGならびにFFG文化芸術財団は、地域に真のゆたかさを提供する活動を継続してまいります。



Stage office GRACE



いとしまハローピースアクト



嘉穂三山愛会



小竹祇園山笠振興会



千原太鼓保存会



竹迫観音祭保存会

ふるさと振興基金
募集要項はこちら



2025年度上期の申込期間は2025年5月～6月中旬を予定しています。
※ホームページの申込期間は4月末に更新予定

※なお、グループ行である十八親和銀行では「(公財)十八親和ふるさと振興基金」を通じて、長崎県内における地域教育、科学、文化、スポーツ、社会生活環境の整備及び国際化等に関する活動に必要な助成を行っています。

基金名	事業分野	助成先名
福岡銀行 ふるさと 振興基金 (4件)	郷土芸能	小竹祇園山笠振興会
	文化活動	Stage office GRACE
	地域活動	いとしまハローピースアクト
	環境活動	嘉穂三山愛会
熊本銀行 ふるさと 振興基金 (2件)	地域活動	千原太鼓保存会
	郷土芸能	竹迫観音祭保存会



▲大沼池



▲四十八池湿原

観光DX推進による地域経済活性化 プロジェクトの取り組み

「上信越高原国立公園志賀高原（長野県下高井郡山ノ内町）」の事例から

今回は志賀高原観光DX推進
コンソーシアムの観光DX推進に
よる誘客施策事例を紹介します。

暖かな春の訪れとともに、色鮮やかな植物が美しい姿を見せる志賀高原。1980年に「環境保全」と「自然と人間社会が共生」する自然エリアとしてユネスコエコパーク（生物圏保存地域）に登録されるなど、雄大な自然と貴重な動植物が数多く残る。1998年には長野冬季オリンピックの会場にも選ばれるなど国際的なスノーリゾートとしても発展してきた。

今回は志賀高原のさらなる躍進に向けて、2022年から本格始動した観光DX（デジタルトランスフォーメーション）推進によるさまざまな誘客施策を展開する事例について紹介したい。



自然と人の調和のとれた 「持続可能な観光地開発」

長野県北部に位置し、群馬県・新潟県に接する上信越高原国立公園志賀高原には、守り神である大蛇を祀る「大沼池」のほか、大小60近い池に、サンショウウオなどが生息する「四十八池湿原」など、美しい湖沼や手つかずの原生林・湿原植物が数多く存在する。こうした貴重な自然とともに国際的なスノーリゾートとして愛されてきた背景には、地元住民団体による共同管理の仕組みである「入会」の伝統的な慣習を守り、自然と人の調和のとれた「持続可能な観光地開発」を実践してきたことがある。

観光DX推進による 地域経済活性化プロジェクトが スタート

コロナ禍後の本格的な観光需要の回復を見据え、志賀高原は、2022年にDXによって観光地の地域経済活性化を目指す観光庁の実証事業のモデル地域に応募し選定された。プロジェクト

トの推進に当たり、志賀高原観光協会を中心に、志賀高原旅館組合や（一財）長野経済研究所などで構成する志賀高原観光DX推進コンソーシアムを立ち上げ、地域一体となった取り組みがスタートした。

実証事業で構築したのが、志賀高原観光協会公式Webサイト（以下、公式サイトという）を活用した宿泊予約と顧客情報の収集・利活用を一元管理するプラットフォームである。これまで宿泊予約については、自社の直販サイトが整備されている宿泊事業者は少なく、OTA（オンライン旅行代理店）や旅行代理店利用によって生じた販売手数料等の負担が課題になっていた。また、顧客情報の収集・利活用についても、各宿泊事業者にそうした基盤がなかったために、顧客ニーズに応じた効果的な宿泊プランの造成や誘客施策の展開、その検証ができない状況にあった。

収益面の改善と顧客データ分析を 基にしたキャンペーンが可能に

今回の実証事業で新たなプラットフォームを構築したことで、公式サイトからの宿泊予約が

図表1 CLUB SHIGA KOGEN(クラブ志賀高原)
※登録・年会費無料、今後海外向けも展開予定



会員特典は、①会員限定クーポン(宿泊施設、レストラン、アクティビティ利用可能)、②会員限定イベント情報のメール配信、③デジタルバッジラリー(店舗周遊キャンペーン:獲得したバッジ数により特典付与)

詳細はこちらから!



図表2 志賀高原回遊支援サービス「SHIGAKOGEN NAVIGATOR」
※利用無料、英語版も対応



サービス内容は、①目的地へのルート案内、②スキー場・リフト・コースの運営状況(積雪量・気温の表示も含む)、③施設情報(レストラン、宿泊施設、温泉、ショップ、ビュースポットなど)

ご利用ください!



可能となり、収益面の改善(現在、プラットフォームを通じて宿泊予約の販売手数料は徴収していない)が図られた。

また、宿泊予約を起点とした顧客情報の収集・活用については、新たに立ち上げた会員制度「CLUB SHIGA KOGEN(図表1)」(2025年1月末時点の会員数7,774名)

への誘導により蓄積した顧客データベースの分析を基に、会員のリピートに向けた効果的なキャンペーン施策が可能となった。

現在はエリア内の多くの宿泊施設が、新たな販売チャネルの1つとして、この公式サイトを介した宿泊予約を利用している。公式サイトへのアクセス数や会員のリピートは順調に伸び、2024

2025年冬のサイト販売金額は当初掲げた目標を大幅に上回る効果を発揮している。

公式サイトと連携した新たな回遊支援サービス

2024年12月からは志賀高原回遊支援サービス「SHIGAKOGEN NAVIGATOR(図表2)」を開始した。これにより、デジタルマップ上で施設情報(レストラン、宿泊施設、温泉、ショップなど)に加え、リフト運行状況やゲレンデ情報(リアルタイムで把握できるほか、目的地までの最適なルート案内を受けることができる。「志賀高原ファン」にとって、広大な志賀高原を存分に楽しめ、新たな魅力や価値を再発見するための欠かせないサービスとなっている。

雄大な自然や圧倒的な美しさを誇る志賀高原に、国内外の多くの人が魅了されてきた。さらなる発展に向けて、地域が一体となった観光DXの推進による取り組みに今後も注目していきたい。

(文責:一般財団法人長野経済研究所)

上席研究員 玉木 壮太)

日本全国 県境・地域を越えた 「様々なビジネスニーズ」にお応えします！

このようなビジネスシーンでお困りではありませんか？



全国の地銀9行連携 「地域再生・活性化ネットワーク」について

経営基盤・営業エリアが異なる地銀9行が、様々な情報・ネットワークを相互に活用することで、地域経済の再生および活性化を図るために構築した広域連携です。

県境・地域を超えて活躍する(今後検討される)お客さまのビジネスニーズ等に対して、全国の各エリアをカバーする地域金融機関が連携・協力して対応していきます。

- ① 複数の地方銀行による資金供給(シンジケートローン・協調融資等)
- ② 他エリアの地方銀行のネットワーク情報を活用して、M&Aや事業承継における相手方情報をご提供
- ③ ビジネスマッチング業務にかかる他エリアの地方銀行のお取引先等をご紹介します



- 【注意事項】
- 本ネットワークは、協定書を締結した地方銀行9行の連携・協力に基づき運営されています。ご利用にあたり、お客さまのご要望・ニーズなど、必ずしもご期待にそえない場合がありますのでご了承ください。(個別具体的なソリューションのご提供を確約するものではありません。)
 - 本ネットワークのご利用を希望される場合は、お近くの取引銀行窓口までお気軽にご相談ください。(ご相談は無料です、但し、個別具体的なソリューションのご提供にあたっては、各銀行所定の手数料等がかかる場合があります。)

日本100名城 No.29



一番好きなお城!!!

1 まつもとじょう 松本城

【住所】長野県松本市丸の内4-1

【電話】0263-32-2902 (松本城管理事務所)

2020年2月登城、2024年8月再登城。腕時計の背景(写真①)にしているほど一番好きなお城。黒塗りの天守閣はどの角度からも凛としており(写真②、③)、湧き水を湛えたお堀には逆さ天守閣が投影(写真④)。夜のライトアップもとても素晴らしかった(写真⑤)。次回はプロジェクションマッピングが行われる冬に再訪したい!



松本城HP

穴城って??

2 こもろじょう 小諸城

【住所】長野県小諸市丁311

【電話】0267-22-0296 (懐古園事務所)

2020年7月登城、2024年8月再登城。お城自体が城下町より低いため「穴城」と呼ばれ(写真⑥)、石垣も年を追うごとに苔むして風情を醸し出す(写真⑦)。また漫画『センゴク』シリーズ(宮下英樹著・講談社)のモデルが当主だったことで親近感も増す。



小諸城HP



初めての登山

4 かすがやまじょう 春日山城

【住所】新潟県上越市大字中屋敷ほか

【電話】025-545-9269

(上越市教育委員会 文化行政課)

2020年7月登城。暑い夏、、、初めての山城登りをお昼から2時間かけて汗だくとなりながら山頂(写真⑪)、曲輪群、毘沙門天等見て回った。登り始めにあったカエル像(写真⑫)がユーモラスとしか印象がないくらい気力・体力とも喪失。それからの山城登りは、季節にもよるが早朝5時~7時に。



春日山城HP

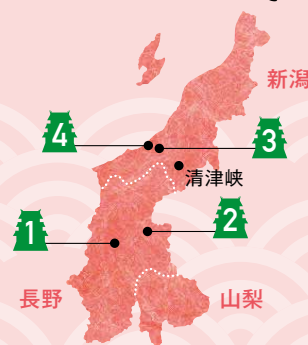
日本100名城 No.32



お城巡りが趣味の中野支店長が実際に行った日本全国のお城を紹介

Vol.7 甲信越編

お城巡り



「日本100名城」は公益財団法人 日本城郭協会が2006年に定めた日本の名城100選です。現在は「続日本100名城」も選定されています。



公益財団法人
日本城郭協会 HP

私がお案内
します!



福岡銀行 添田支店
なかの みのる
中野 実 支店長

Profile 福岡県北九州市出身。1998年福岡銀行入行。門司支店を皮切りに箱崎、戸畑、総務広報部、宮崎、柳川支店で勤務。2017年バンコク駐在員事務所所長。2018年から大牟田、香椎支店の副支店長を務めたのち、2022年10月から現職。趣味で2019年11月から3年7カ月かけて「日本100名城」「続日本100名城」掲載の200城を踏破。公益財団法人 日本城郭協会から登城認定を受ける。

雪降る頃に 3 たかだじょう 高田城

【住所】新潟県上越市本城町6-1

【電話】025-526-5111

(上越市都市整備課)

2023年2月登城。雪の白色と三重櫓の黒色とのコントラストが美しい(写真⑧)。また移動中に立ち寄った日本三大峡谷・清津峡。TV番組で紹介されていたので気になって訪問(写真⑨)。トンネル内部も素敵だったが、雪景色が水面に投影した映え写真も綺麗(写真⑩)。



高田城HP



清津峡HP

続日本100名城 No.132



マ・ヤンソン / MADアーキテクト
「Tunnel of Light」(大地の芸術祭作品)

※本ページの掲載内容は訪問当時のものです。※「日本100名城」は公益財団法人日本城郭協会が定めた呼称です。

長崎だより

長崎の情報を
お届けします

FFG調査月報の姉妹誌「ながさき経済」を発刊している、ふくおかフィナンシャルグループの長崎経済研究所。長崎の旬な情報を提供するコーナー「長崎だより」の今月号は、地域音楽コーディネーター、市民団体『ことはじめ』代表、東山手「地球館」館長 青柳 智子様より『いろんなコトを、長崎から』と題し寄稿していただきました。

長崎経済研究所による「ながさき経済web」随時更新中!



当研究所が発信する最新の情報をメールでお届けします。

メールマガジンの登録はこちら▶



お問い合わせ

株式会社長崎経済研究所

長崎市銅座町1番11号
十八親和銀行本店内
TEL095-828-8859



ながさき経済web画面

長崎経済研究所とは

長崎県の経済・社会・産業動向などに関する調査研究及び企業経営や県民の生活のお役に立つ情報をご提供するとともに、各種経済・文化団体の事務局活動等を通じて、地域社会に貢献することを目指しております。



いろんなコトを、長崎から

地域音楽コーディネーター

市民団体『ことはじめ』代表

東山手「地球館」館長 青柳 智子



幼少期のピアノレッスン風景



高校時代。友人と逆さピアノに挑戦！

はじめに

はじめまして、青柳智子と申します。「やぎちゃん」と覚えていただければ幸いです。この度、貴重なご縁により寄稿させていただくことになりました。今回は自分自身と長崎での活動についてご紹介させていただきますが、なんだか壮大なお役目をいただいてしまつて恐縮です。まだまだ途中経過の稚拙な文章ですが、好きな音楽を聴きながら、またお茶やお酒の一杯のお付き合いに読んでいただけるものを目指して執筆しています。どうぞよろしくお願いいたします。



Profile

地域音楽コーディネーター

市民団体『ことはじめ』代表

東山手「地球館」館長 青柳 智子

1997年生まれ、長崎市出身。活水高等学校普通科音楽コースを卒業後、青山学院大学総合文化政策学部に入學。同大卒業後、長崎市にUターンして活水女子大学音楽学部研究生(バイオリン専攻)となる。この研究生時代に「長崎の魅力的な街を活かしながら、地域のアーティストが様々な芸術活動を広げて、表現することが地域に愛されたらもっと楽しい長崎になるのでは」と考え、市民団体『ことはじめ』を発足。様々な芸術イベントを企画、実施し、現在も同代表として活動を続ける。2022年度には、長崎伝習塾「地域芸術を愛でる塾」の塾長に就任。また、2022年10月から国際交流拠点である長崎市指定文化財の東山手「地球館」の館長を務め、文化を通じた多文化理解・国際交流に邁進している。

長崎から東京へ 大学での4年間 ——音楽が好き！——

私の生まれは実は福岡です。でも2歳頃には長崎にいて高校卒業までずっと長崎で暮らしていました。3歳から母に連れられてヤマハ音楽教室に通い始めました。ピアノの練習は嫌いだったものの、音楽が大好きで歌ってばかりいる幼少期。高校もやっぱり好きな音楽を学びたいと活水高等学校の音楽コースへ進学しました。ピアノを専攻しながら、副科



1.大学時代／2.大学チャペルのパイプオルガンを弾く／3.大学の同級生と／4.大学聖歌隊／5.第1回「ことはじめ」／6.オンライン居留地まつり

の音楽や、ソルフェージュ・音楽理論の授業も楽しくて、音楽コースのみならず大好きな音楽を分かち合い、たまに変なこともする(?)、幸せて充実した3年間を過ごしました。

大学は東京へ。これは当時相当悩んでの選択だったのですが、自分の演奏技術に自信がなかったこと、当時放送部に所属していた影響でメディア(伝えること)への興味があつたこと、演奏会は弾く側より作る側にやりがいを感じることを理由に、音楽大学ではなく、青山学院大学総合文化政策学部という「文化」を多角的に研究できる分野へ進学しました。ただ相変わらず大学時代も、音楽の魅力に引き寄せられる私。「音楽マネジメント」の实地研究を履修したり、他学部の音楽関連の授業も聴講したりしながら、サークルは大学聖歌隊に所属、大学チャペルのパイプオルガンを弾かせていただいたり、アルバイトも3年間音楽事務所で音楽企画に携わるお仕事をさせていただきました。

東京は本当に多様な街で、なんでもすぐに手に入って、いろいろな人がいて、様々なあり方が認められている、というかたぶん基本的にみんな他人に無関心で(自分のことを大事にしている)、だから案外みんな優しい、尊敬しあっている、そんな印象がよみがえってくる街です。全てが刺激的で、発見的で無意識に自分を奮い立たせられる大学時代。たくさん経験と大切な出会いも多く与えられました。今でも、それぞれ別の場所にありながらたまに会ったり近況を報告し合うのが楽しみの一つです。

東京から長崎へ 一般市民としての4年間 ——長崎が好き！——

とはいえ、東京での4年間ずっと心では故郷「長崎」を大切に思っていました。私が長崎出身だと話すと、「ちゃんぽん!」「カステラ!」「修学旅行で行きました!」などいつも嬉しい反応をいただくものです。そし



7.Music ナガサキ駅西口マルシェ/8.かうひいと音楽の昼下がり/9.スナックde踊らナイト/10.つきまち横丁DJコーディネート/11.12.アーツ&スナックながさきフェス運動「キッサカバ」

て音楽と同じくらいに語ってしまう
長崎の話題「1年中お祭りがあり
まして、醤油はチョーコーしかない
とっていて、8月9日は平和集会
の登校日なんですよ…」などなど、
勝手に長崎親善大使活動のおかげ
で友人もたびたび長崎を訪れてく
れています。

そんなこんなで、東京で就職する
気にはなれずうだうだしていたら、
母に「一旦長崎に帰ってきたら？」と
何気なく言われました。それに妙に
納得してしまい大学卒業後Uター
ン。せっかくなのでパイプオルガンの
研究をもう少し深めるべく、活水女
子大学音楽学部の研究生として学
び始めました。

しかし、その時の2020年は新
型コロナが猛威を振るっていた時期
です。観光客が来なくなつて、閑散と
なった長崎の街を歩いてみると改め
て気づく異国情緒あふれる素敵な
景色。美味しい食べ物。時間の流れが
どこかゆくりしていて自然豊かで
癒される空気…。でも、なんかちよっ

と物足りなくて。東京時代よく目に
していた芸術や音楽が恋しいほど
に、長崎の街に芸術を感じられない
…。そんな風に思っていた矢先、「な
がさき若者会議」の募集が目に残ま
りました。チラシにあった「みんな
で踏み出す、はじめの一步」という言
葉に、なんかワクワクする！そう思っ
て応募しました。

そこから、自分の想いに背中を押
してくださるたくさんの方々に支え
られて『ことはじめ』という団体を
立ち上げました。「長崎からコトを、
ハジメていく。」が当時の合言葉で、
長崎のいろんなアーティストが長崎
のいろんな場所で表現活動ができる
環境を創る。長崎の人が気軽に芸術
を楽しむ価値を尊ぶ文化を創る。
0が1に、1が2に、3にと広がって
いきますように。そんな想いで迎え
た2021年1月23日。初めての『こ
とはじめ』をオンラインで開催しま
した。大学時代に授業やバイトの
一環で企画や運営に携わったことは
あるものの、長崎では何もかも初め



17



15 13



18



16 14



13.武雄☆駅スポ/14.東山手「地球館」外観/15.「地球館」前館長 牛嶋さん(右)、前マネージャー 高梨さん(左)と
/16.「地球館」のみなさんと/17.花火鑑賞会パーティ at
「地球館」/18.「地球館」ワールドフーズレストラン

ての中10月に走り始めて、約3か月間という準備期間。直前まで場所が決まらず、コロナの緊急事態宣言が出る中で、本当に苦しみながら何とか開催にこぎつけられた第1回目の『ことはじめ』でした。

その後約1年間、『ことはじめ』や私の想いが自分だけの行動にならないように、地域の方々と一緒に過ごす時間を大切に過ごしました。特に長崎居留地の皆様には、現在にわたって多くの励ましとチャンスを与えていただき心から感謝しています。個人としても「地域音楽コーディネーター」の資格を取り、すべての人に音楽の楽しさと豊かさを届けるために地域・行政・企業・アーティストを繋ぐ働きを始めました。

『ことはじめ』の企画では、音楽や芸術をコンサートホールやライブハウス以外のところで展開しています。それは、できれば音楽や芸術を“かきこま”てではなく、生活の一部として楽しんでもほしいと考えているからです。「ちょっと疲れた

時、お仕事帰りに美味しいものを食べるように、入浴剤入りの温かいお風呂に入るように、ちよつと良いご褒美を自分に買ってあげるように。それと同じように芸術を楽しみ、踏み込んで言えば同じ感覚で芸術という価値に気持ちよくお金を使つて欲しい…。生々しい話になりましたが、私は真剣にそういう文化を長崎で、みんなで創れたらなと願っています。

お陰様で、これまでの3年間で「コワーキングスペース」(洋館)「スナック」(カフェ)「駅前」など、様々な場所に活動が広がり、アーティストの方々と繋がりや同じ想いを持ち二人三脚でことはじめに取り組んでくださる方々にも出会うことが出来ました。合言葉を「いろんなコトを、長崎から」に変え、今後は法人化を目標にしています。



23



21 19



24



22 20



19.26周年Anniversary・ワールドフーズレストラン／20. かうひいと音楽の昼下がり／21.居留地で楽しむ長崎のお茶／22.ボードゲーム会／23.24Aperitif・アペリティフ (フランス語。「食前酒」の意)

長崎から世界へ これからの4年間？ ——人が好き！

長崎に帰ってきて、たくさんの方々
と一緒させていただく中で、私は
人が好きなのだなと気がつきました。
それは温かみや、優しさはもちろん、
楽しい、哀しいという心の動きとそれ
に呼応して生まれる身体表現や言葉
の変化に1人として同じものはない
ことに、愛おしいと感じるからです。

2020年10月から居留地の先
輩方のご縁で、東山手「地球館」の運
営を引き継ぎ、館長を務めています。
国際交流の拠点でありながら、
地域・観光の方にもお越しいただ
きやすいように1階を「cafe
slow」としてオープンしました。

このcafeの名前は「坂slope」
と「ゆつくりslow」を掛け合わせ
て名付けています。国籍を問わず、
すべての方の人生の上り坂、下り坂
の途中で、ちよつとゆつくりする時間
にもなる地球館であれたらな、そん

な想いを込めて。

「国際交流」という言葉を聞いて
どんなことを思い浮かべるでしょう
か。英語が話せないといけない？
〇〇国の人は危ない？時間にルー
ズ？動物を食べない？その答えは
全て「人それぞれ」です。どんな国
の人でも、性別、年齢、職業、育つ
きた環境で全く異なるもの。その
違いをお互いに知ったり、「その人」
として受け止めて関係を築いてい
くこと。これは日本国内でも、小さ
な地域のなかでも大切なことかもし
れません。私自身も現在進行形で勉
強中です。

多文化理解のきっかけとして本来
取り組んでいた「文化」を通じた企
画にも力を入れています。例えば、
コンサート、お茶会、ボードゲーム会
など。人との関係を築く上で、その
人を知る手掛かりになればと、楽し
みつつ季節に合わせて準備している
ものです。その時々、お子様から
地域の方、遠方の方にもご来館いた
だき、一歩ずつ多文化理解・多文化



ながさき若者会議

共生に進んでいるのではと感じています。

また、2023年に行ったクラウドファンディングでは、70人以上の方々から多額のご支援をいただき、交流推進の大きな支えとなつています。お陰様で、最近は「Aperitif - アペリティフ」という飲食×音楽×交流のイベントを定期開催しており、良い交流の場が創られています！

おわりに

私の活動の根源である芸術（Art）の語源は、ラテン語の「ars^{アルス}」と、ギリシャ語の「techné^{テクネ}」に由来しています。意味は「技術、技能、工芸、手仕事」。つまり人が生きるうえで必要不可欠な生活に密着したものです。加えて、私はArtを人々が生きる証が形となつて表現されたものと理解しています。大きく言えば、いま私たちが現代社会を生きている一人一人が、息をし、食事をし、はたらき、喜んだり、怒ったり、哀し

んだり、楽しんだりする全ての営みが芸術だと言えるのです。

私はいま27歳です。人生、また世間の多くの方から見れば「若い」と言つていただける時期かと思いますが、ですが、個人的にはもう「子供」ではないし、大人であることをようやく受け入れつつ、挑戦をためらうことで老いも感じたり、大学生や高校生の輝きに目がくらみそうになる……そんな歳です。

生物学者の福岡伸一^{ふくおかしんいち}さんの名著に「動的平衡」という言葉があります。生命は細胞レベルで自らを壊しつつ、創り変えることで保たれる「変わらないために、変わり続ける」ということ。私がとても大切にしている言葉です。

生きていると時にぐぬぬ……と言いたくなる瞬間もありますが、これからも常に新しく変わり続けながら人生という芸術を、音楽を楽しんでいきたいと思っています。

編集部の
オススメ!

ALSO
MOONSTAR

オルソームンスター

ムーンスターの ものづくりの哲学を 体験できる場所

福岡市中央区薬院にある
『ALSO MOONSTAR』。福岡
県久留米市の靴製造会社である
株式会社ムーンスターの直営店舗
です。

店名にもあるALSOとは
「〜も」「〜また」「そして」「さら
に」という意味を持ち、靴だけにと
どまらず、人・地域・文化にリスペク
トの気持ちを持ち、ライフスタイル
に寄り添うコミュニティブランドに
なりたいとの想いから、コミュニティ
を作る場所、そして「Made in
Kurume」の世界観を伝える場
所として2020年に誕生しまし
た。薬院に店舗を構えたのは福岡
市の中心地である博多・天神から
もアクセスがよく、人々の生活の息
遣いを感じられる場所だからだそ
うです。ムーンスターのホームグラ
ウンドである福岡からスニーカーの
まち久留米を発信していくという

強い想いが感じられます。

ALSO MOONSTARでは、
熟練の技術で作られたクラフトマ
ンシップあふれるスニーカーを中心
に、「コラボなどの限定品、セレクト
アイテムなどが展開されています。
イベントやワークショップも定期的
に開催されており、靴だけにとど
まらないさまざまな「出会い」や
「体験」を提供する場所になってい
ます。150年の歴史を誇るム
ーンスターの「ものづくり」に触れる
という「体験」はリアル店舗の強み
であり、お客さまとムーンスターの
コミュニケーションが生まれる場所
にもなります。

「フットウェアを中心としたコ
ミュニティブランド」としてライフス
タイルに寄り添うムーンスターの
靴。「惜しみない手間」をかけたあ
なただけの一足を見つけてみては
いかがでしょうか。

「トップに聞く」
ムーンスターの
記事はこちら



Recommended スタッフイチオシのスーツやオフィスカジュアルにぴったりな一足!



左から「LOAFY」「SK OXFORD」「RALY 32B」



※写真の色と実際の商品の色は多少異なる場合があります。
 ※製品仕様・デザインは改良のため予告なく変更される場合があります。
 ※詳細については店舗に直接お問い合わせください。

model.福岡銀行本店営業部ユニット 西隈部長代理

ALSO

MOONSTAR

〒810-0022 福岡市中央区薬院3丁目11-22
 TEL.092-401-0781
 OPEN 11:00-19:00(月曜定休)

ムーンスター



ALSO
MOONSTAR
Instagram



春季
企画展

人物画展

2025
3/14

金



6/14

土



北村 綱義《姉妹》1981年制作 油彩 F130号

十八親和アートギャラリーでは3月14日(金)から6月14日(土)まで、季節展示室と絵画展示室1において、春季企画展「人物画展」を開催しています。

人物を主題とした絵画は肖像画や自画像などのほか、歴史画や風俗画といった史実や人の暮らしを描いた作品など幅広く、人気の画題のひとつです。本展では、洋画家・吉野谷幸重《大原女》のほか、郷土ゆかりの北村綱義《姉妹》、島内きみ《パリの老人》など、油彩画、パステル画、版画による8点をご紹介します。

また、近代洋画、日本画、陶磁器、ロシアアイコンなど約140点の常設展示も行っております。

※企画展の会期は、次回展の都合により変更する場合があります

北村 綱義(きたむら・つなよし)
1909～2006。佐世保市生まれ。太平洋画会が開設した太平洋美術学校に学ぶ。新文展入選の後、1958年から約2年渡欧した。国画会を中心に活躍し、油彩画、パステル画による色彩豊かな作風で人気を博す。長崎県展実行委員長、審査員を歴任。地域文化功労者文部大臣表彰など受賞歴多数。

十八親和アートギャラリー

鑑賞 無料

[開館時間] 10:00～16:00(入館は15:30まで)

[休館日] 日・月・祝日、年末年始(12/30～1/4)

※土曜日が祝日の場合は開館



長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F TEL.0956-23-4856 西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分、JR佐世保駅から徒歩約20分